

# PHANTOM S

## ファントム S (UC3410)

### 日本語版ユーザーマニュアル



#### 本ドキュメントについて

本書は ATEN ジャパン株式会社において、PHANTOM-S(UC3410)取り扱いの便宜を図るため、英語版ユーザーマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く変更されることがあり、本日本語版ユーザーマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版ユーザーマニュアルにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版ユーザーマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2017年7月31日

ファームウェア Ver.1.2.117 版

## ユーザーの皆様へ

---

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く変更されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

# ATEN ジャパン製品保証規定

---

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

## 【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

### (1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

### (2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

### (3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

### 【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

① 通常製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～3年間	無償修理
	3年以上	有償修理※2
②液晶ディスプレイ搭載製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～2年間	無償修理
	2年以上	有償修理※2

※1…製品購入日から30日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL (生産終了)が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。また、EOL 製品の型番や、修理可否、後継機種については、随時情報更新を行っておりますので、弊社 Web ページにて最新情報をご確認ください。

※製品保証期間の延長や故障時の代替品などの保証オプションについては、弊社 Web ページをご確認ください。

### 【補足】

- ・本規定は ATEN 製品に限り適用します。
- ・ケーブル類は初期不良対応に準じます。
- ・初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行いますが、それにも係わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当代金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ・ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

## 【免責事項】

1. 弊社製品は映像関連システムやコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。しかし、使用環境等によってはその機能が制限されることがあります。弊社では、ご購入前に弊社製品をお試しいただける評価機貸出サービスが無償でご提供しております。評価機貸出サービスに関するお問い合わせは、弊社代理店または弊社 Web サイト(<http://www.aten.com/jp/ja/>)内の「ご購入前のお問い合わせ」フォームをご利用ください。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対する保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

## 製品についてのお問い合わせ

---

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

購入前のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp
購入後のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp

# 目次

---

ユーザーの皆様へ .....	i
ATEN ジャパン製品保証規定 .....	ii
製品についてのお問い合わせ .....	v
FCC.....	4
RoHS.....	4
SJ/T 11364-2006 .....	5
安全にお使い頂くために.....	6
全般 .....	6
同梱品.....	8
本マニュアルについて.....	9
マニュアル表記について.....	10
<b>第1章 はじめに.....</b>	<b>11</b>
概要 .....	11
特長.....	12
システム要件.....	13
ゲーム機およびゲームコントローラー.....	13
キーボードおよびマウス.....	13
オーディオ .....	14
OS.....	14
製品各部名称 .....	15
フロントパネル .....	15
リアパネル.....	17
<b>第2章 セットアップ方法.....</b>	<b>18</b>
はじめに.....	18
ハードウェアの接続.....	18
ゲーム機 .....	18
コンピューターまたはノートパソコンとゲーム機のセットアップ .....	21
PS4 リモートプレイ/Xbox ゲームストリーミング.....	22
マウスの動きを改善するには.....	24
マウスの設定.....	25
DPI.....	25

ポーリングレート .....	25
<b>第3章 基本操作.....</b>	<b>26</b>
<b>概要.....</b>	<b>26</b>
<b>基本操作.....</b>	<b>26</b>
マウスのマッピング .....	27
キーボードのマッピング .....	28
ファンクションキーおよび Caps Lock .....	29
<b>ダイレクト設定.....</b>	<b>32</b>
ビープ音 .....	32
ダイレクトマッピングモード(キーアサイン) .....	33
マウス感度モード .....	34
デッドゾーン .....	35
プロファイルの選択.....	39
キーボード/ゲームコントローラーモード .....	39
連射モード.....	40
マクロモード .....	40
プレイモード.....	40
<b>第4章 PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェア.....</b>	<b>42</b>
<b>概要.....</b>	<b>42</b>
ダウンロード .....	42
PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアの接続 .....	43
PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアのインターフェース .....	44
<b>ソフトウェア概要.....</b>	<b>48</b>
<b>グループ .....</b>	<b>49</b>
<b>プロファイル .....</b>	<b>50</b>
プロファイルの追加.....	51
<b>アップロード .....</b>	<b>52</b>
<b>操作のカスタマイズ.....</b>	<b>54</b>
<b>コントローラーのボタンのマッピング .....</b>	<b>56</b>
マッピング .....	57
連射 .....	58
ターンアシスト.....	59
<b>感度.....</b>	<b>60</b>
エイム Look モード .....	61
ADS(Aim-Down-Sight)モード.....	71
<b>マクロ設定.....</b>	<b>72</b>

第 5 章 Profile-X Web ポータル .....	76
概要 .....	76
ログイン方法 .....	76
メイン画面 .....	78
サイトの構成 .....	78
タブバー .....	79
New (新規) .....	80
画面構成 .....	80
Board (ボード) .....	81
画面構成 .....	81
メッセージの投稿 .....	82
ATEN .....	85
画面構成 .....	85
フォロー .....	86
画面構成 .....	86
アカウント情報 .....	87
画面構成 .....	87
第 6 章 ファームウェアアップグレード .....	89
ファームウェアアップグレードユーティリティ .....	89
はじめに .....	89
アップグレードの実行 .....	91
付録 .....	95
製品仕様 .....	95

## FCC

---

### FCC(連邦通信委員会)電波干渉声明

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠したデジタル装置 Class B の制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、本装置が一般家庭内で取り付けられたときに、有害な電波干渉が発生するのを防ぐために設計されています。無断で本装置を変更または改良した場合は、ユーザーの本装置を操作する権利は無効とみなされます。また、本装置は高周波エネルギーを使用し、発生させることがあります。この操作マニュアルに従わずに本装置を取り付け、使用した場合、電波通信に有害な障害を起こすことがあります。但し、定められた取り付け方法に従えば、必ず電波障害が起こらないと保証するものでもありません。

本装置は、FCC 規則の Part15 に準拠しています。動作は、以下の 2 つの条件に従って行われます。(1)この装置が有害な干渉の原因となつてはならず、かつ (2)この装置が、意図しない動作の原因となる可能性のある干渉を含む任意の干渉を許容できなければなりません。

本装置がラジオまたはテレビの電波受信に有害な障害となっているかどうかは、本装置の電源を入れたり、消したりして、確認してください。また、以下のひとつまたは複数の方法に従って、電波障害の状況を改善されることを推奨いたします。

- ◆ 受信アンテナの向きを変えるか、位置を変えてください。
- ◆ 本装置と受信機の距離を離してください。
- ◆ 受信機が接続されているコンセントと異なる電気回路に本装置のコンセントを差し込んでください。
- ◆ 販売店または、十分な経験を有するラジオ/テレビの技術者にお問い合わせください。

FCC による注意:本コンプライアンスに対する責任者による明確な承認を得ていない変更または改良を行った場合は、ユーザーの本装置を操作する権利を無効とします。

## RoHS

---

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令』、通称 RoHS 指令に準拠しております。



## SJ/T 11364-2006

The following contains information that relates to China.

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
电器部件	●	○	○	○	○	○
机构部件	○	○	○	○	○	○

- : 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006规定的限量要求之下。
- : 表示符合欧盟的豁免条款, 但该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。
- ×: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。

## 安全にお使い頂くために

---

### 全般

- ◆ 本製品は、屋内での使用に限ります。
- ◆ 製品に同梱されるドキュメントは全てお読みください。またドキュメント類は全て保存してください。また、弊社 Web サイトに掲載のオンラインユーザーマニュアルもご確認ください。
- ◆ 製品に関する注意・説明に従って取り扱ってください。
- ◆ 落下による事故・製品の破損を防ぐため、設置場所は不安定な面(台車、簡易的なスタンドやテーブル等)を避けるようにしてください。
- ◆ 製品が水に濡れるおそれのあるような場所で使用しないでください。
- ◆ 製品は熱源の近く、またはその熱源の上などで使用しないでください。
- ◆ 製品のケースには必要に応じて通気口が設けられています。通気口のある製品は、安定した運用を行うため、また製品の過熱を防ぐために、開口部を塞いだり覆ったりしないでください。
- ◆ 製品をベッドやソファ、ラグなどの柔らかいものの上に置かないでください。開口部が塞がれ、適切な通気が確保できずに製品が過熱するおそれがあります。
- ◆ 製品にいかなる液体もかからないようにしてください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、乾いた雑巾でプラグ周りのホコリを掃除してください。液体やスプレー式のクリーナーは使用しないでください。
- ◆ 製品はラベルに記載されたタイプの電源に接続して運用してください。電源タイプについて不明な場合は、購入された販売店もしくは電気事業者にお問い合わせください。
- ◆ お使いの装置への損傷を避けるためにも、すべての装置を適切に接地するようにしてください。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。人が通行するような場所を避けて電源コードを設置してください。
- ◆ 突然の供給電力不安定や電力過剰・電力不足からお使いのシステムを守るために、サージサプレッサー、ラインコンディショナー、または無停電電源装置(UPS)をご使用ください。
- ◆ システムケーブルや電源ケーブルは丁寧に取り扱いってください。これらのケーブル類の上には何も置かないようにしてください。
- ◆ 危険な電圧ポイントへの接触やショートによって、発火したり感電したりするおそれがありますので、キャビネットの空きスロット等に押し込まないようにしてください。
- ◆ 装置をご自身で修理せず、ご不明な点がございましたら技術サポートまでご相談ください。

- ◆ 下記の現象が発生した場合、コンセントからはずして技術サポートに修理を依頼してください。
  - 電源コードや差し込み口が破損した。
  - 装置の上に液体をこぼした。
  - 装置が雨や水にぬれた。
  - 装置を誤って落下させた、ないしはキャビネットが破損した。
  - 装置の動作に異変が見られる。(修理が必要です)
  - 製品マニュアルに従って操作しているにもかかわらず、正常に動作しない。
- ◆ 修理が必要となる故障が発生するおそれがありますので、製品マニュアルに従って操作してください。

## 同梱品

---

PHANTOM-S(UC3410)製品パッケージには下記のアイテムが同梱されています。

◆ ゲーム機用ゲームコントローラーエミュレーター	×1
◆ USB ケーブル 1.8m (ミニ USB タイプ B オス - USB タイプ A オス)	×1
◆ USB ケーブル 1m (ミニ USB タイプ B オス - USB タイプ A オス)	×1
◆ 設定用ケーブル	×1
◆ クイックスタートガイド	×1

上記のアイテムがそろっているかご確認ください。万が一、欠品または破損品があった場合はお買い上げになった販売店までご連絡ください。

本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しい使用方法により、本製品および接続する機器を安全にお使いください。

PHANTOM-S(UC3410)は、今後、機能の追加・変更が行われる可能性があります。ご不明な点などございましたら、英語版の最新マニュアルをダウンロードしてください。

---

\* 本マニュアルの公開後に、製品仕様が追加される場合があります。最新版は弊社 Web サイトにアクセスしてご確認ください。

---

## 本マニュアルについて

---

このユーザーマニュアルは、PHANTOM-S(UC3410)に関する情報や使用法について説明しており、取り付け・セットアップ方法、操作方法のすべてを提供します。

マニュアル構成は下記のようになっています。

**第1章 はじめに:**PHANTOM-S(UC3410)を紹介します。特長、機能の概要、製品各部名称について説明します。

**第2章 セットアップ:**基本的なハードウェアセットアップの手順から、マウス設定の手順について説明します。

**第3章 基本操作:**キーボード、マウス、PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One の操作方法について説明します。

**第4章 ソフトウェア:**ソフトウェアの使用、グループの作成、そしてプロファイルの設定に関する方法について説明します。

**第5章 PHANTOM-X:Web ポータル:**PHANTOM-S(UC3410)のプロファイルや映像を他のユーザーと共有、リクエスト、討論、保存ができるようになる Profile-X Web ポータルサイトの使用方法について説明します。

**第6章 ファームウェアアップグレード:**ファームウェアアップグレードユーティリティのダウンロード、また、本製品へのインストールとアップグレードの方法について説明します。

**付録** 製品の仕様および関連する技術情報や操作方法について説明します。

## マニュアル表記について

---

[    ]                    入力するキーを示します。例えば[Enter]は**エンター**キーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl + Alt]のように表記してあります。

1.                        番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。

◆                        ◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。

→                        矢印は操作の手順を示します。例えばStart → Runはスタートメニューを開き、Run を選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

※本マニュアルに記載されている商品名・会社名等は、各社の商標ならびに登録商標です。

# 第1章 はじめに

## 概要

---

UC3410 PHANTOM-S(ファントム-S)は、PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One においてキーボードおよびマウスの使用を可能にするゲーム機用ゲームコントローラーエミュレーターです。本製品は、お使いの PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One に接続するだけで、すぐに使用することができます。さらにソフトウェアによって、ご使用のキーボードおよびマウスにゲームコントローラーを細かくカスタマイズすることができます。特長として、キーマッピングのカスタマイズ、マクロの設定や連射の設定、感度の調整が挙げられます。マクロ設定では、最大で 8 つの入力の組み合わせを1つのキーに割り当てる事が可能です。

セットアップは、画面上のコントローラーボタンをクリックし、使用するキーを押すだけなので、非常に簡単です。キーボードからは他にも、マッピング、コントローラーの感度の設定、プロファイルの切り替え、ビープ音での警告等が可能です。

本製品によって、特定のゲームプレイに適したキーボードおよびマウス設定のプロファイルをファイルに保存することができます。プロファイルはゲーム中でもリアルタイムに切り替えたり、設定したりすることができます。ゲームごとに柔軟なカスタマイズや微調整ができるので、ユーザーは、あらゆるゲームにおいて有利になります。

### PHANTOM-S(UC3410)で実現できること

- ◆ PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One のゲームコンソールにおけるキーボードとマウスの操作
- ◆ マウスやキーボードの入力先のカスタマイズが可能
- ◆ ゲーム別にキーボード/マウスのプロファイルをカスタマイズ
- ◆ コントローラーボタンを画面上や手元で素早くセットアップ
- ◆ キーボード、マウス、および PS/Xbox コントローラーを同時に使用
- ◆ キーボードやコントローラーから直接マッピングを制御
- ◆ プラグ&プレイ - ソフトウェア不要

## 特長

---

- ◆ PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One において、ゲーム中でキーボードおよびマウスを使用するため、キーボードおよびマウスの信号を変換
- ◆ GUI ベースのソフトウェアを使用して、キーボードのキーマッピングや高度な設定が簡単に可能
- ◆ マクロによってゲームコントローラーのボタンの連続操作が可能
- ◆ マクロで最大 8 つのゲームコントローラーのキー入力を1つのキーに割り当て可能
- ◆ ノートパソコンのキーボードでゲームのプレイが可能
- ◆ PS\*/Xbox コントローラーとキーボード/マウスの間でホットスワップが可能
- ◆ ゲームコントローラーおよびキーボードモードでは、タイピングとゲームプレイを瞬時に切り替え可能
- ◆ ゲーム機とは別に給電用ポートを搭載
- ◆ ソフトウェアに対応  
OS 環境は Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 が必要

---

**注意:** 本製品は PS1、PS2、初代 Xbox には対応していません。

---

## システム要件

PHANTOM-S(UC3410)のセットアップには以下のハードウェア環境が必要です。

### ゲーム機およびゲームコントローラー

- ◆ PS3/PS4/PS4 スリム/PS4 Pro/Xbox 360/Xbox One/Xbox One S×1(PHANTOM-S(UC3410)を使用する際に USB コネクタを 1 つ占有します)
- ◆ 有線のゲームコントローラー×1

下表は PHANTOM-S(UC3410)にゲームコントローラーを接続するための USB ケーブルについての説明です。

ゲーム機	コントローラー用 USB ケーブルの種類	説明
Xbox One	マイクロ USB ケーブル	別途、マイクロ USB タイプ B オス - USB タイプ A オスケーブルを購入する必要があります。
Xbox 360	Xbox 360 に付属している 有線コントローラー	Xbox 360 のコントローラーケーブルを使用します (ワイヤレスコントローラープレイ、ワイヤレスコント ローラー + プレイ & チャージキットには対応し ていません)。
Play Station3	ミニ USB ケーブル (Play Station3 に付属)	Play Station3 に付属している USB ケーブルを使 用します。
Play Station4	マイクロ USB ケーブル (Play Station4 に付属)	Play Station4 に付属している USB ケーブルを使 用します。

### キーボードおよびマウス

- ◆ USB キーボード ×1
- ◆ USB マウス ×1

## オーディオ

ゲーム機	ヘッドセットについて
Xbox One	純正 Xbox One コントローラーに接続する形式の場合、ヘッドセットに対応しています。
Xbox 360	Xbox 360 用ゲームコントローラーに接続する形式の場合、有線のヘッドセットに対応しています。
Play Station3	ヘッドセットに対応していません。オーディオ用途のためヘッドセットをご使用になる場合は、PS3 に直接 USB オーディオアダプターを接続してください。
Play Station4	ヘッドセットに対応していません。オーディオ用途のためヘッドセットをご使用になる場合は、PS4 に直接 USB オーディオアダプターを接続してください。

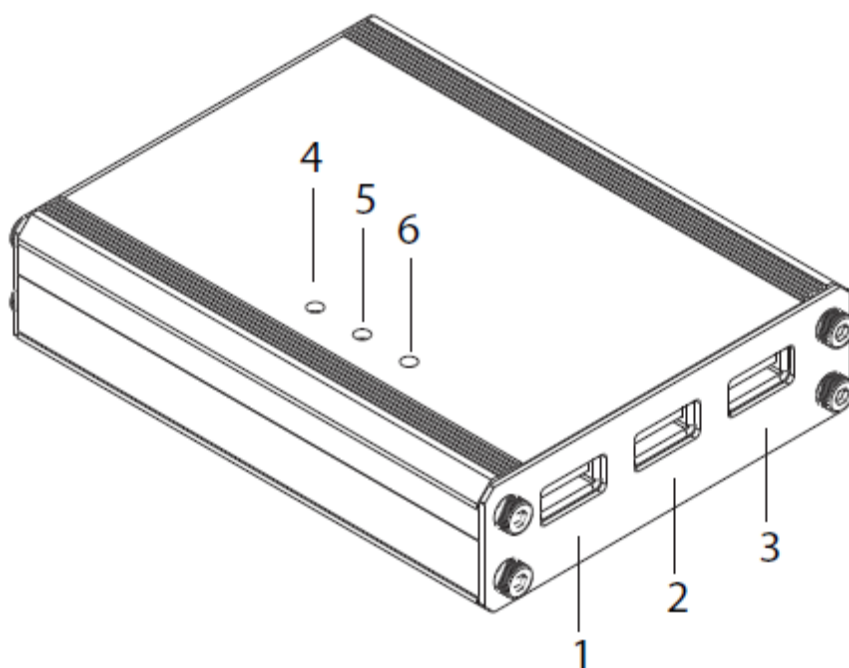
## OS

下表は、PHANTOM-S(UC3410)においてソフトウェアの GUI を使用するための OS 環境です。

OS	バージョン
Windows	Vista 以降

## 製品各部名称

### フロントパネル

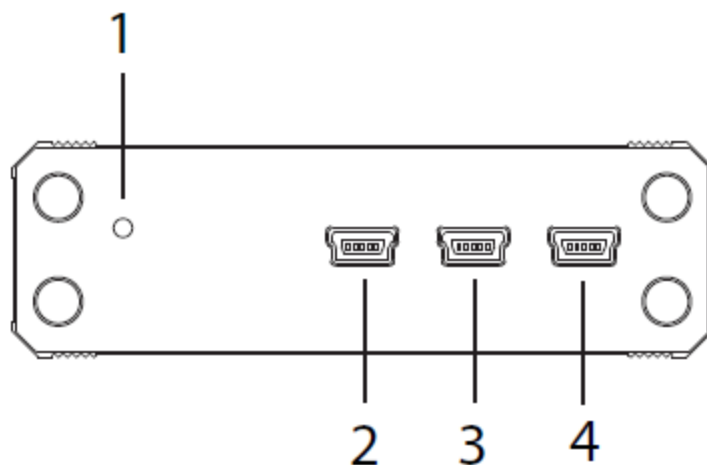


No.	名称	説明
1	ゲームコントローラー用 USB ポート	PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One のコントローラーをここに接続します。
2	キーボード用 USB ポート	USB キーボードをここに接続します。
3	マウス用 USB ポート	USB マウスをここに接続します。
4	ターボ/キーボードモード LED	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ ターボモードが ON の場合、オレンジ色に点灯します。</li><li>◆ キーボードモードが ON の場合、オレンジ色に点滅します。</li></ul>
5	設定 LED	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 本製品のソフトウェアが起動している場合、ブルーに点灯します。</li><li>◆ コンピューターから本製品にプロファイルがアップロードされている場合、ブルーに(速く)点滅します。</li><li>◆ ダイレクトマッピングモードが ON の場合、ブルーに(ゆっくり)点滅します。</li></ul>

(表は次のページに続きます)

No.	名称	説明
6	電源 LED	PHANTOM-S(UC3410)が給電されていると、ブルーに点灯します。

## リアパネル



No.	名称	説明
1	リセットボタン	このボタンを押してデバイスの再起動をします。
2	ゲームコンソール用 USB ポート	PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One をここに接続します。また、ゲーム機を接続している時は、本製品に電源を供給します。
3	PC 用 USB ポート	<p>コンピューターをここに接続します。PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアを使用して本製品の設定をする場合やゲーム用途でノート型パソコンを接続する場合、このポートにおいてコンピューターと接続します。</p> <p><b>注意:</b>PC 用 USB ポートは本製品に電源を供給しないため、別途、ゲームコンソール用 USB ポートまたは電源ポートから給電を行ってください。</p>
4	電源ポート	このポートは本製品に電源を供給します。コンピューターを接続する場合や USB ハブやヘッドフォン用ポートの搭載といった電流を多く使うキーボードを使用する場合は、ゲーム機の空きポートか、ミニ USB タイプオスーUSB タイプ A オスケーブルを使用して、DC5V の電源アダプターを別途、接続してください。

# 第2章

## セットアップ方法

### はじめに

---

PHANTOM-S(UC3410)を使用するには、下記の手順に従って作業を行ってください。

1. ハードウェアを接続してください。
2. マウスの設定をしてください。

### ハードウェアの接続

---

本製品にゲーム機を接続して使用する際は、下記の手順に従って作業を行ってください。また、本製品にコンピューターを接続して使用する際は、次のページの手順 5～7 に従って作業を行ってください。ゲーム機とコンピューターを同時に接続する際は、p.39「コンピューターまたはノートパソコンとゲーム機のセットアップ」を参照して作業を行ってください。

### ゲーム機

---

**注意:** PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One の電源をオンにするために無線コントローラーを使用されている場合、ゲーム機はコントローラーとして本製品を認識しません。無線コントローラーは全て電源を切ってゲーム機本体の電源ボタンで起動してください。

---

ゲーム機および無線コントローラーの電源を全てオフにした後、p.20 の接続図を参考にしながら下記の手順に従って作業を行ってください。

1. コントローラー、キーボード、マウスを各 USB ポートに接続してください。
2. ミニまたはマイクロ USB ケーブルを使用して PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One の USB ポート 1 を本製品のゲームコンソール用 USB ポートに接続してください。
3. PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One の本体の電源をオンにしてください。  
PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One のコンソールの電源をオンにするときに、ワイヤレスリモコンを使用しないようにしてください。
4. 本製品は使用可能な状態になりました。

---

**注意:** 本製品に接続している PS4 のコントローラーは、ゲーム機本体の電源がオン状態の時はライトバーが**オレンジ色(黄色)**に点灯します。ライトバーが青色の場合は、ゲーム機本体およびコントローラーの電源がオフになっていますので、再度上記手順に従って作業を行ってください。

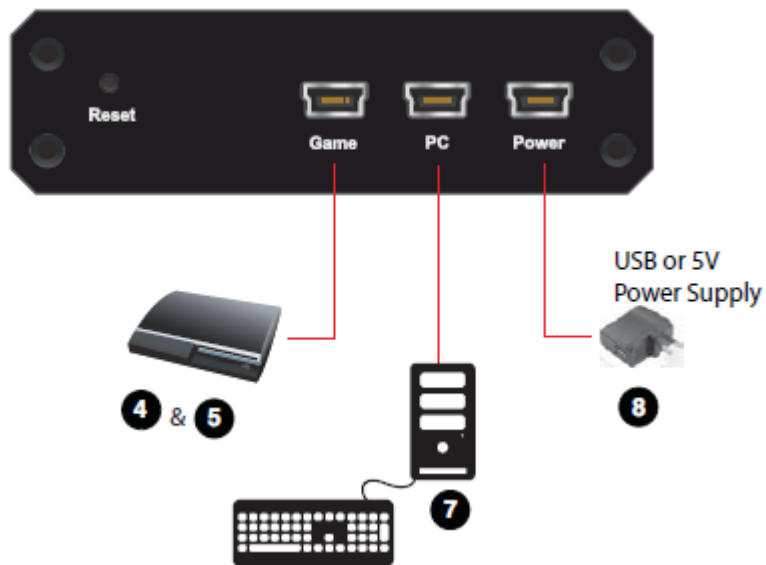
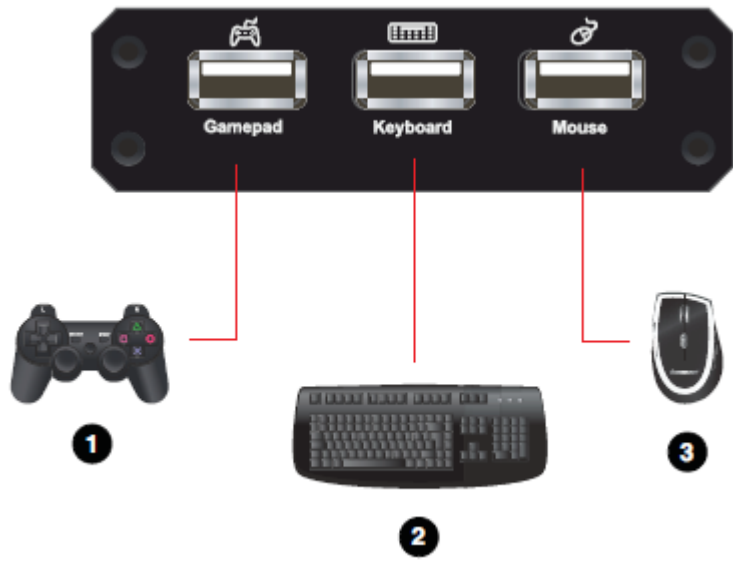
---

## コンピューター

本製品にコンピューターを接続し、PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアを使用する場合、p.20 の接続図を参考にしながら、下記の手順に従って作業を行ってください。

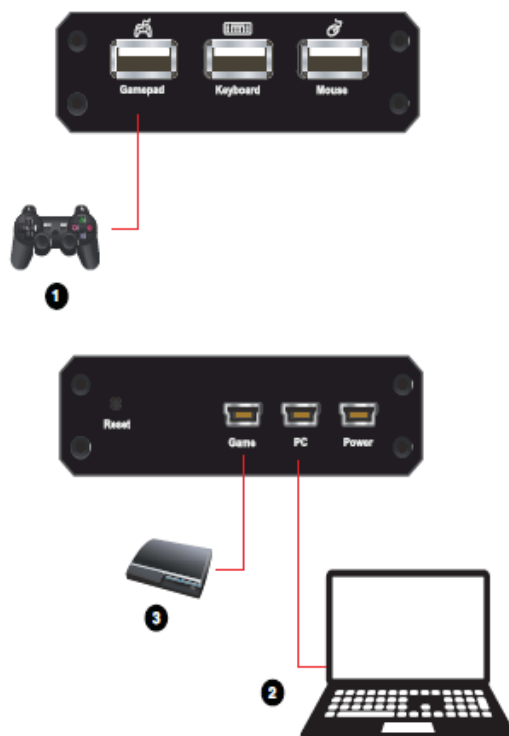
5. 本製品に同梱されている USB ケーブルを使用して、**PC 用 USB ポート\***にコンピューターを接続してください。
6. 本製品に同梱されている残りの USB ケーブルを使用して、**電源ポート\***にコンピューターまたは DC5V の電源アダプターを接続してください。
7. PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアの使用を開始してください (p.42「PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェア」参照)。

**\*** コンピューターを接続して PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアを使用する際には、製品本体に電源が供給できるよう、上記の **PC 用 USB ポート**もしくは**電源ポート**との接続を必ず行うようにしてください。



## コンピューターまたはノートパソコンとゲーム機のセットアップ

本製品は、PC とゲーム機を同時に接続することが可能であり、これらをキーボードで切り替えることができます。PC では PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアで設定を行ったり、瞬時にゲームプレイに切り替えたりすることも可能です。下記の接続図を参考にしながら、手順に従って作業を行ってください。



1. ゲームコントローラーをゲームコントローラー用 USB ポートに接続してください\*。
2. 本製品に同梱されている USB ケーブルを使用して、コンピューターを PC 用 USB ポートに接続してください。
3. 本製品に同梱されている残りの USB ケーブルを使用して、PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One の USB ポート 1 を本製品のゲームコンソール用 USB ポートに接続してください。
4. すべてのデバイスの電源をオンにしてください\*。
5. アプリを起動後、プレイモードに切り替えをするときは[F12]を押してください(p.40「プレイモード」参照)。
6. 上図の構成ではPHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアをゲームモードにした時にPCでゲームをプレイすることができます。

---

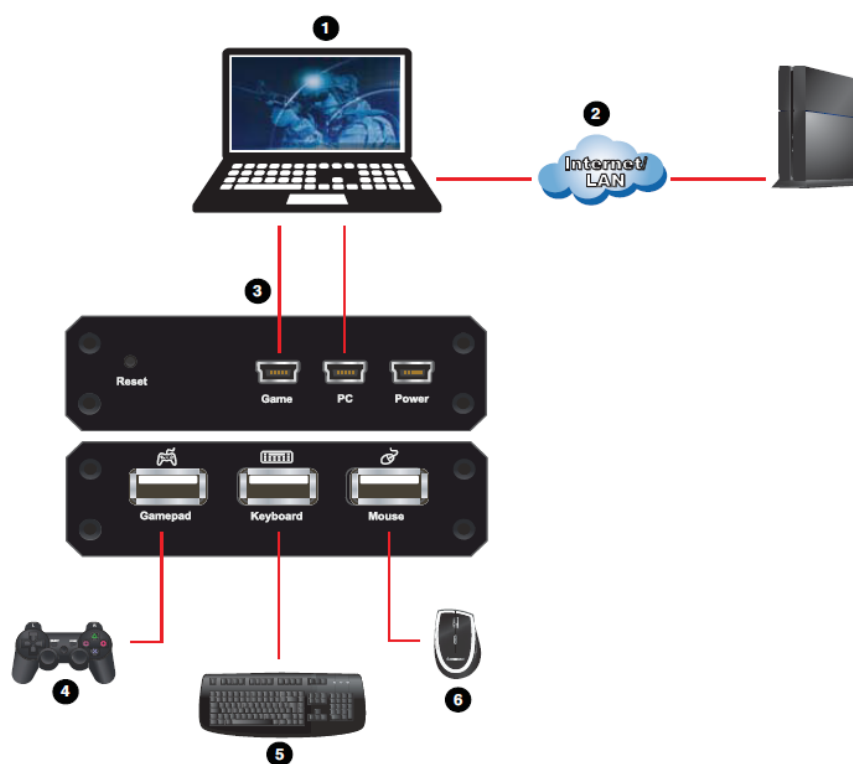
\* 無線コントローラーは全て電源を切ってください。また、PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One の本体から電源をオンにしてください。詳細は、p.18「ゲーム機」を参照してください。

---

## PS4 リモートプレイ/Xbox ゲームストリーミング

PHANTOM-S(UC3410)は、コンピューターからゲーム機を操作できるようにする PS4 および Xbox ストリーミングサービスに対応しています。PC にインストールされた PS4/Xbox アプリケーションを使用し、PHANTOM-S(UC3410)に接続することで、離れた場所にあるゲーム機をプレイすることができます。

PHANTOM-S(UC3410)で、ストリーミングサービスを使用したゲームプレイを行うには、以下の図と手順を参考にしてください。



1. PS4 リモートプレイまたは Xbox One ストリーミングおよび PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアをコンピューターにインストールしてください。
2. PS4 または Xbox One ストリーミングサービスにログインし、ゲーム機にアクセスしてください。
3. 本製品に同梱されているミニ USB→USB ケーブルを使用して、本製品のゲームポートおよび PC ポートとコンピューターを接続してください。
4. ゲームパッドポートにゲームコントローラーを接続してください。
5. キーボードポートにキーボードを接続してください。
6. マウスポートにマウスを接続してください。
7. PHANTOM-S に接続したキーボードとマウスを使用して、ゲームをプレイできます\*。

- 
- \* ノートパソコンのキーボードおよびマウスを使用してストリーミングゲームプレイを行うには、別途モニターを拡張ディスプレイモードで使用してから、Playmode[F12]を開始し、PHANTOM-S の画面をノートパソコンのディスプレイにドラッグアンドドロップで移動しなければなりません(下図を参照)。
- 

### プレイモード[F12]でのストリーミング



## マウスの動きを改善するには

---

まず始めに、ゲームでのマウスの動きを改善するには、下記の4つの重要な設定をする必要があります。

1. プレイしている全てのゲームの感度設定を最大にしてください。p.25「マウスの設定」を参照してください。
2. マウスの DPI を設定するためにマウスの仕様を確認し、PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアで設定を行ってください。p.45「メニュー」を参照してください。
3. マウスのデッドゾーンの設定を調整してください。p.35「デッドゾーン」を参照してください。
4. PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアでお好みのマウスの感度に調整してください。p.60「マウスの感度」を参照してください。

## マウスの設定

---

セットポイント(Logicool)のようなソフトウェアでマウスを使用されている場合、より良いゲームプレイをするために DPI およびポーリングレートの設定を調整する必要があります。マウスに付属しているソフトウェアで調整を行ってください。

### DPI

ソフトウェアでマウスの設定が変更できる場合、そのソフトウェアを使用し、マウスの DPI を高い数値に設定してください。これによって、PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアで操作の調整を行う時にマウスの感度設定がよりスムーズになります。

お使いのマウスに調整可能な DPI ボタンがある場合、本製品に接続している時は必ず(DPI ボタンを使用して)DPI を最大値に設定してください。

### ポーリングレート

ポーリングレートでは、コンピューターがマウスの現在位置およびボタンの数値を要求する頻度を設定します。お使いになるマウスに付属しているソフトウェアを使用して、ポーリングレートを最大値に設定してください。ポーリングレートは一般的に 125～1000Hz です。最初は最大値で設定しておき、その後、実際に PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One でマウスを使用してみて、一番良いと思われる感度に合わせて調整することもできます。

---

**注意:** 本製品において広範囲での調整を可能にするために、各ゲームの”感度“設定が最高値に設定されているか確認してください。マウスによっては、専用ドライバーを使用している時のみ DPI 変更ができるものがあります。それらをご利用になる場合は、ドライバー不使用时の DPI 値を PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェア側で設定してください。

---

# 第3章 基本操作

## 概要

---

この章では、ゲームでのキーボードおよびマウスの使用方法や、キーボードとコントローラーでの基本モードの設定方法について説明します。キーマッピング、プロファイル、および詳細設定に関しては第4章を参照してください。

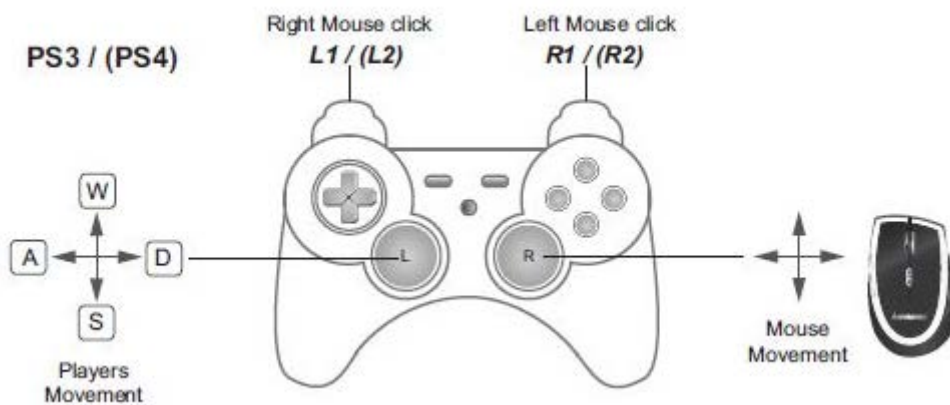
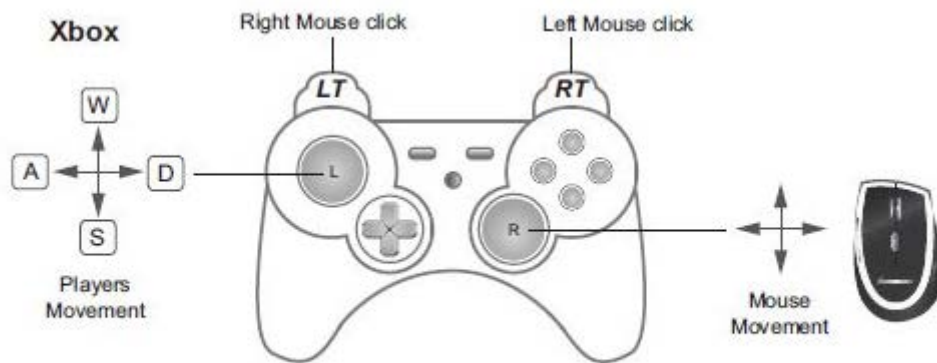
## 基本操作

---

ここでは、PS4/PS3/Xbox 360/Xbox One でのキーボードおよびマウスの使用方法を説明します。ハードウェアを接続すると、キーボード、マウスおよびコントローラーをゲーム機で使用できるようになります。これから、ゲームコントローラーとマウス/キーボードのマッピング方法について説明します。

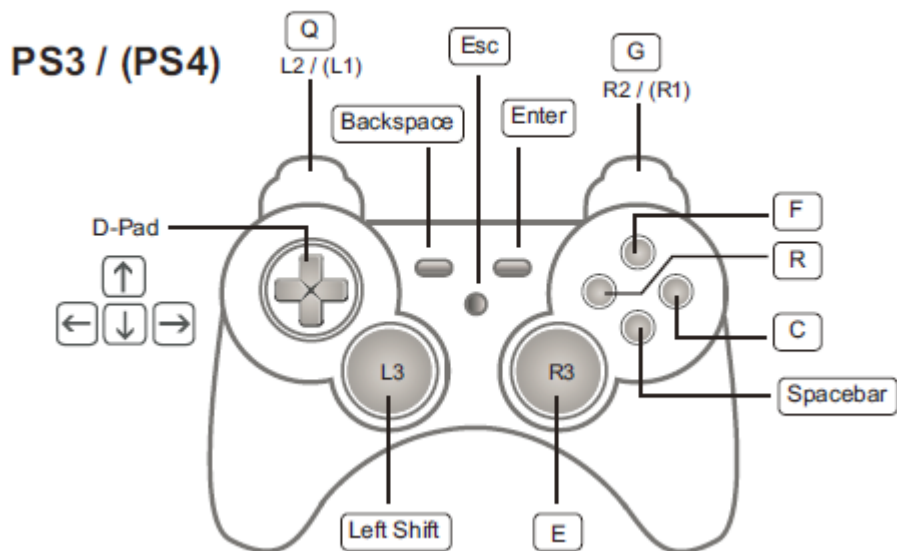
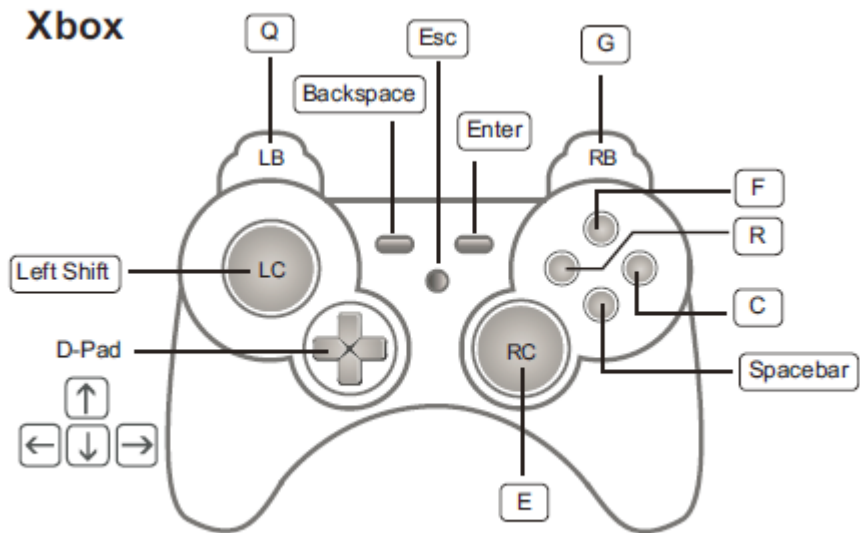
## マウスのマッピング

初期設定ではコントローラーの左右スティックが下図のようにマウスと各キーにセットされています。



## キーボードのマッピング

コントローラーボタンおよび方向パッドは、下図のようにキーボードにマッピングされています。



## ファンクションキーおよび Caps Lock

PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアを使用しなくても、キーボードのファンクションキーにモードや、プロファイルの切り替えをマッピングすることができます。下表では、各ファンクションキー、参照ページ、使用方法について説明します。



ホットキー	機能	説明	参照ページ
[F1]～[F8]	プロファイルの切り替え	プロファイル選択ホットキーで設定した現在のグループプロファイルを切り替えます。以下は初期設定のサンプルプロファイルです。 [F1]:PS3 [F2]:Xbox 360 [F3]:Xbox One [F4]:PS4	39
[F9]	キーボードまたはゲームコントローラーモード	キーボードモードとゲームコントローラーモードを交互に切り替えます。 <b>キーボードモード:</b> ゲーム中にタイピングが可能です。 <b>ゲームコントローラーモード:</b> ゲーム機のコントローラーとして使用可能です。	39
[F10]	連射モード	<b>連射モード</b> のオンとオフを切り替えます。連射モードをオンにすると、連射設定のボタンが動作します。連射設定の詳細については、p.58「連射」を参照してください。	40

(表は次のページに続きます。)

ホットキー	機能	説明	参照ページ
[F10] (続き)	連射モード	<b>注意:</b> 連射設定はキーボードおよびマウスでのみ動作します。ゲームコントローラーでは動作しません。	40
[F11]	マクロモード	<b>マクロモード</b> の有効と無効を交互に切り替えます。マクロモードを有効にすると、登録したマクロを実行できるようになります。本製品の PC ポートに接続した PC のマクロ設定についての詳細は、p.72 の「マクロ設定」を参照してください。	40
[F12]	プレイモード	<b>プレイモード</b> では、PC に接続されたキーボードおよびマウスをゲーム用に使うことができます。	40
(PS3 コントローラー) <b>Select + Start</b>  (PS4 コントローラー) <b>Share + Option</b>  (Xbox コントローラー) <b>Back + Start</b>	マウス感度	ゲーム中にマウスの感度(エイム/Look および ADS を含む)が調整可能です。	34

(表は次のページに続きます。)

ホットキー	機能	説明	参照ページ
(PS3 コントローラー) <b>Select + Start</b> および <b>PS ボタン</b>	ダイレクトマッ ピングモード	<b>ダイレクトマッピングモード</b> では、ゲ ームコントローラーやキーボードを使 って、コントローラーにキーボードの キーを割り当てることができます。 そのため、PHANTOM-S(UC3410)ソ フトウェアを使用する必要はありませ ん。	33
(PS4 コントローラー) <b>Share + Option</b> および <b>PS ボタン</b>			
(Xbox コントローラー) <b>Back + Start</b> および <b>Xbox ガイドボタン</b>			
[Caps Lock] + [Key]	ウォーク モード	[Caps Lock]を押しながらキャラを移 動させると、通常の歩行速度よりもゆ っくりと歩くような速度で移動させるこ とができます。	-

## ダイレクト設定

---

キーボードおよびゲームコントローラーによって、キーボード操作のマッピング、ゲームモードのオン、マウスの感度設定の調整をすることができます。このため、PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアを使用せずに、設定を変更することが可能です。操作方法の詳細については、次のページで説明します。

### ビープ音

PHANTOM-S(UC3410)は、キーボードおよびゲームコントローラーから何らかの変更が行われた時にビープ音が鳴ります。ビープ音は、設定が変更された場合や機能がオンまたはオフにされた時に通知するものです。ビープ音をオフにするには、p.46「メニュー」の「ビープ音」を参照してください。

**ビープ音1回**は、変更が成功したこと、または、モードがオンになったことを意味します。

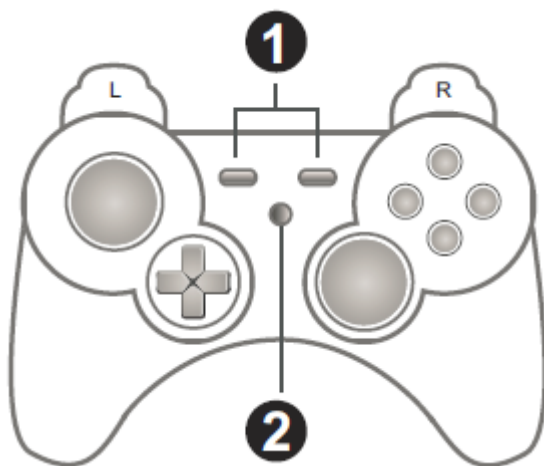
**ビープ音 2 回**は、失敗したこと、設定が限度に達したこと、モードがオフになったこと、または、モードが終了したことを意味します。(上記のビープ音 1 回とこのビープ音2回が続けて鳴って、ビープ音が 3 回鳴ったように聞こえる場合があります。)

## ダイレクトマッピングモード(キーアサイン)

ダイレクトマッピングは、直接、コントローラーのボタンをキーボードのマッピングに変更することが可能です。例えば、ソフトを使わずにコントローラーのボタンの **A** をキーボードのスペースキーにマッピングすることができます。

PHANTOM-S(UC3410)に接続されたコントローラーからダイレクトマッピングモードを使用するには、下記の手順に従って作業を行ってください。

1. PS3 では **Select + Start** を、PS4 では **Share + Option** を、Xbox では **Back + Start** を同時に押してください。



2. PS または Xbox の **ガイド** ボタンを押してください。
3. ゲームコントローラーのボタンを押してください。
4. キーボードのキーを押してコントローラーのボタンをマッピングしてください。
5. マッピングを続けるには、手順 3、手順 4 を繰り返してください。
6. PS3 では **Select + Start** を、PS4 では **Share + Option** を、Xbox では **Back + Start** を同時に押すと、ダイレクトマッピングモードを終了します。

---

**注意:** コントローラーで変更したプロファイルは、製品本体には保存されません。

---

## マウス感度モード

マウス感度モードでは、ゲームコントローラーで、マウスの動きに関わるエイム/Look や ADS の感度を変更することが可能です。マウスの感度については、p.60「感度」を参照してください。

マウス感度モードを開始するには、また、PHANTOM-S(UC3410)に接続されたコントローラーからマウス感度モードを使用するには、下記の手順に従って作業を行ってください。

1. PS3 では **Select + Start** を、PS4 では **Share + Option** を、Xbox では **Back + Start** を同時に押してください。



2. エイム/Look の感度を調整するには、ゲームコントローラーの方向パッドの上方向(感度を上げる場合)、または下方向(感度を下げる場合)を使用します。



3. ADS の感度を調整するには、ゲームコントローラーの方向パッドの左方向(感度を上げる場合)、または右方向(感度を下げる場合)を使用します。



4. PS3 では **Select + Start** を、PS4 では **Share + Option** を、Xbox では **Back + Start** を、同時に押すと、マウス感度モードを終了します。

---

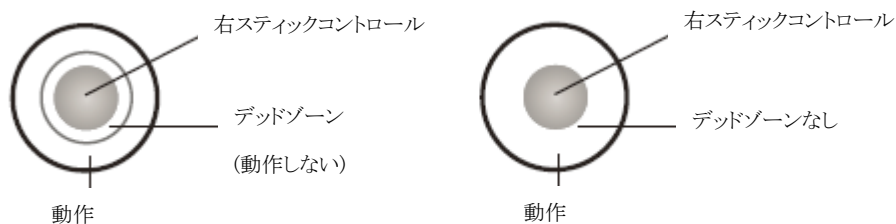
**注意:** コントローラーで変更したプロファイルは製品本体には保存されません。

---

## デッドゾーン

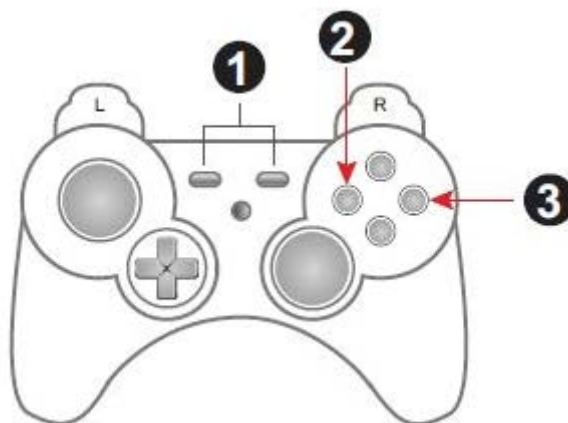
デッドゾーンは、マウス入力の遊びのことを指します。また、この遊びはゲームタイトルごとに設定が異なります。デッドゾーンがない場合は、遅延の無いマウス入力ができます。

### 右スティックのデッドゾーン



マウスが最良の動作をするために、縦・横・斜め入力の 3 つのデッドゾーンを全て設定してください。デッドゾーンは、ファーストパーソンシューター (FPS) ゲームのプレイ時に設定が必要です。このデッドゾーンは、最終調整(手順 3)の後、プレイヤーが画面上でゆっくり動き出したときに設定されます。

横方向のデッドゾーンを設定するには下記の手順に従って作業を行ってください。



1. PHANTOM-S(UC3410)に接続されたゲームコントローラーで、PS3 では **Select + Start** を、PS4 では **Share + Option** を、Xbox では **Back + Start** を同時に押してください。
2. 横方向の調整をするために PS では□ボタンを、Xbox では X ボタンを押してください。
3. 画面上に、ゆっくりと右方向への視点を動かすまで、PS では○ボタンを、Xbox では B ボタンを繰り返し押してください。ゆっくりと右方向へ動いているのが遊びをなくした状態となります(デッドゾーンを増やすには X または A ボタンを操作します)。
4. 保存するために、□または X ボタンを押してください。
5. 終了するには手順1を繰り返してください。もしくは、手順 5 をスキップして終了せずに、次の

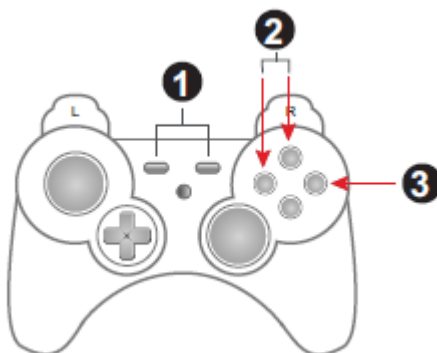
デッドゾーンを設定してください。

縦方向のデッドゾーンを設定するには下記の手順に従って作業を行ってください。



1. PS3 では **Select + Start** を、PS4 では **Share + Option** を、Xbox では **Back + Start** を同時に押してください。
2. 縦方向の調整をするために PS では△ボタンを、Xbox では Y ボタンを押してください。
3. 画面上に、ゆっくりと上方向への視点を動かすまで、PS では○ボタンを、Xbox では **B** ボタンを繰り返し押してください。ゆっくりと上方向へ動いているのが遊びをなくした状態となります(デッドゾーンを増やすには **X** または **A** ボタンを操作します)。
4. 保存するために、PS では△ボタンを、Xbox では Y ボタンを押してください。
5. 終了するには手順1を繰り返してください。

斜め方向のデッドゾーンを設定するには下記の手順に従って作業を行ってください。



1. PS3 では **Select + Start** を、PS4 では **Share + Option** を、Xbox では **Back + Start** を同時に押してください。
2. 斜め方向の調整をするために PS では△と□ボタンを、Xbox では X と Y ボタンを押してください。
3. 画面上に、右上方向への視点を動かすまで、PS では○ボタンを、XBbox では **B** ボタンを繰り返し押してください。ゆっくりと右上方向へ動いているのが遊びをなくした状態となります(デッドゾーンを増やすには **X** または **A** ボタンを操作します)。

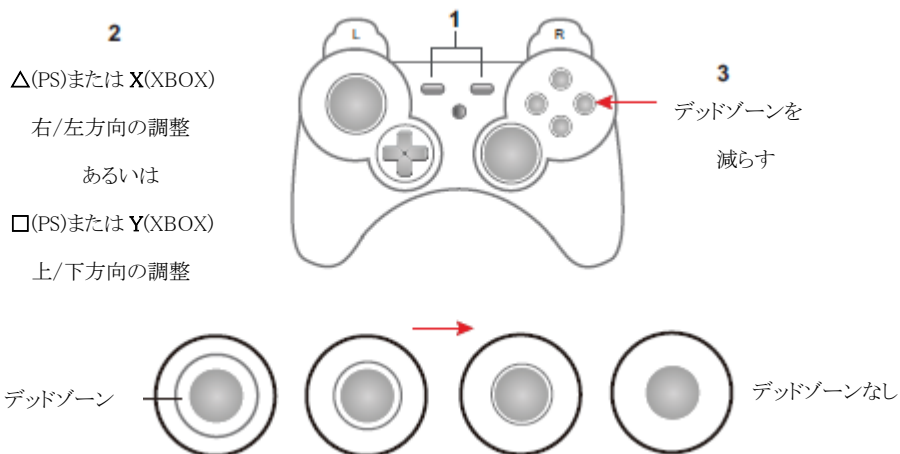
4. 保存するために、PS では△と□ボタンを、Xbox ではXとY ボタンを押してください。
5. 終了するには手順1を繰り返してください。

## デッドゾーンのテスト

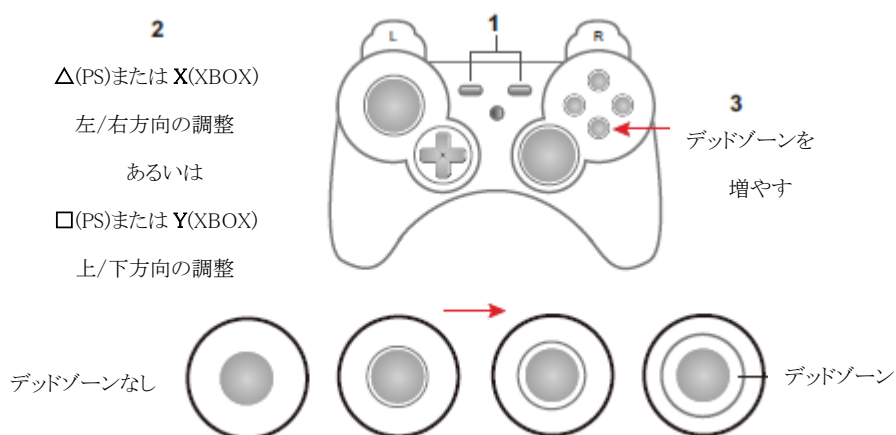
調整が終わったら、FPS ゲーム内でプレイをしてマウスをテストします。動作がスムーズかつ安定して操作ができるようになったら、この設定は完了です。ゲームコントローラーを使った時よりも、シューティング操作で高い安定感と信頼性が得られます。

もし、マウスの動作が不安定な場合や激しく揺れるような場合は、デッドゾーンの設定の手順を再度行ってください。デッドゾーンの設定によって、マウスの動作が改善します。また、PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアでもデッドゾーンを設定することができます。詳細については、p.68「デッドゾーンの設定」を参照してください。

## デッドゾーンを減らす場合



## デッドゾーンを増やす場合



## プロフィールの選択

PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアにあるプロフィール選択ホットキーは、[F1]～[F8]に登録されたプロフィールをすぐに切り替えることができます(p.51「プロフィールの追加」参照)。プロフィール選択ホットキーは下図のように各プロフィールの左上に表示されます。



プロフィールが切り替えられた場合、ビープ音が1回鳴ります。上図の例だと、[F1]は、デフォルト(初期設定)の PS コントローラーのプロフィールです。[F2]は、デフォルト(初期設定)の Xbox コントローラーのプロフィールです。

プロフィールを選択するには、プロフィール選択ホットキーの[F1]から[F8]を押してください。プロフィールが切り替えられた場合、ビープ音が1回鳴ります。

## キーボード/ゲームコントローラーモード

キーボードモードは、ゲーム中でもキーボードを使用してチャットやテキスト入力を必要とする時に使用できます。ゲームコントローラーモードは、キーボードで通常のゲームプレイを行う際に使用します。

キーボードモードとゲームコントローラーモードを交互に切り替えるには、[F9]を押してください。

ビープ音1回 - ゲームコントローラーモードが有効で、ゲームコントローラーモードが無効です。

ビープ音2回 - キーボードモードが無効で、ゲームコントローラーモードが有効です。

## 連射モード

連射モードを有効にすると、キーボードおよびマウス\*に設定されている全ての連射設定が動作します(p.58「連射」参照)。このとき、本体のオレンジ色の TURBO LED が点灯します。

連射モードを有効/無効にするには、[F10]を押してください。

ビープ音1回 - 連射モードが有効です。

ビープ音2回 - 連射モードが無効です。

---

\* 連射設定はキーボードおよびマウスでのみ動作します。連射設定はゲームコントローラーでは使用できません。

---

## マクロモード

マクロモードを有効にすると、キーを押した際に登録したマクロを実行します(「p.30「マクロモード」参照)。デフォルトではマクロモードは無効になっています。

マクロモードを有効/無効にするには、[F11]を押してください。

ビープ音1回 - マクロモードが有効です。

ビープ音2回 - マクロモードが無効です。

## プレイモード

プレイモードでは、ゲームプレイの際にコンピューターまたはノートパソコンのキーボードとマウスの使用を選択することができます。プレイモードの PC のセットアップ手順については、p.21 の「コンピューターまたはノートパソコンとゲーム機のセットアップ」を参照してください。

プレイモードでコンピューターのキーボードを使用する場合、キーボードの信号はコンピューターに送信されず、ゲームプレイ用にゲーム機に送信されます。デフォルトではプレイモードは無効になっています。

プレイモードを有効/無効にするには、[F12]を押してください。

ビープ音1回 - プレイモードが有効です。

ビープ音2回 - プレイモードが無効です。

---

**注意:** プレイモードを有効にすると、PHANTOM-S(UC3410)のキーボードポートに接続されたキーボードを使用することができますが、[F12]キーでプレイモード無効にすることはできません。無効にする場合は、PCの[F12]を押してください。

---

# 第4章

## PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェア

### 概要

---

PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアによって、ゲーム機で使用するマウスおよびキーボードの設定が可能です。この章では、ソフトウェアの使い方について4つのセクションにて説明します。

- ◆ ダウンロードおよび接続
- ◆ ソフトウェアの概要
- ◆ グループ、プロファイル、アップロード
- ◆ 操作のカスタマイズ

### ダウンロード

PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアをダウンロードするには、下記の手順に従って作業を行ってください。

1. 弊社 Web サイト(<http://www.aten.com/jp/ja>)のトップページにある「製品登録」画面から登録を行うと、ファームウェアダウンロードページに遷移します。
2. PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアをダウンロードするには、下記の手順に従ってください。
3. ファイルをハードドライブに保存し、解凍してください。
4. 「UC3410\_ULV1.1.103.exe」をダブルクリックし、ソフトウェアを起動してください。



## PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアの接続

PHANTOM-S(UC3410)に PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアを接続するには、下記の手順に従って作業を行ってください。

1. コンピューターに PHANTOM-S(UC3410)を接続してください。
2. PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアを起動してください。接続画面が開きます。



上記画面が表示されず、円形のアニメーションが繰り返している場合は、正しく接続ができていません。p.18 の「ハードウェアの接続」を参照してください。

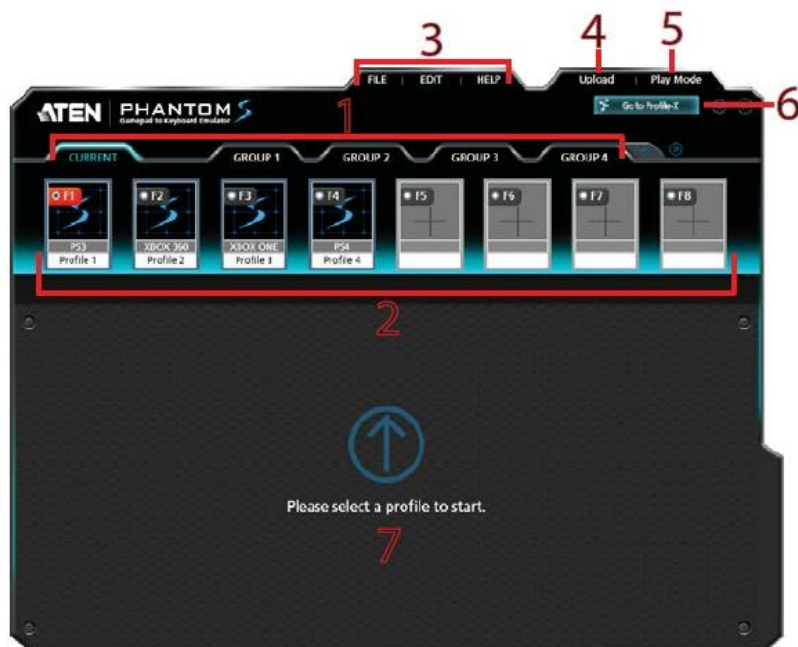
3. 「Ready」をクリックします。



4. 次のページのような PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアが開きます。

## PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアのインターフェース

これが PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアのメイン画面です。下表では、各セクションについての簡単な説明と、より詳しい説明があるページを記載しています。



No.	名前	説明	参照ページ
1	グループ	<p>このバーにはグループが一覧表示されます。また、グループの追加も可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 「グループ」は最大 8 つまで保存することができます。</li> <li>◆ 「現在設定」は PHANTOM-S(UC3410)のプロファイルのグループです。ここにあるグループのみ選択して使用することが可能です。</li> <li>◆ グループは「現在設定」にアップロードされます。</li> <li>◆ 選択して使用できるのは、「現在設定」のエリアにあるグループだけです。</li> </ul>	49
2	プロファイル選択バー (項目は次ページに続きます。)	<p>プロファイルを追加するセクションです。</p> <p>「プロファイル」では、設定の保存やゲームコントローラーのボタンをキーボードおよびマウスにマッピングすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ プロファイルはグループ内で作成、保存されます。</li> <li>◆ プロファイルのグループは「現在設定」にアップロードされます。</li> </ul>	50

(表は次のページに続きます。)

No.	名前	説明	参照ページ
2	プロフィール選択。 バー (前頁からの続き)	◆ 選択して使用できるのは、「現在設定」のエリアにあるプロフィールだけです。	50
3	メニュー	<p>オプションを表示するには、「File」(ファイル)、「Edit」(編集)、「Help」(ヘルプ)のいずれかのメニューをクリックしてください。</p> <p><b>File(ファイル)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ <b>Save(保存)</b>: 現在選択しているプロフィールを保存します。</li> <li>◆ <b>Save as(別名で保存)</b>: 現在のプロフィールを「現在設定」または「グループ」に保存します。保存先はドロップダウンメニューから「グループ」および「プロフィール」を選択します。</li> <li>◆ <b>Import(インポート)</b>: 「エクスポート」にてファイルとして出力したプロフィール(*.profile ファイル)またはグループ(*.group ファイル)を開きます。</li> <li>◆ <b>Export(エクスポート)</b>: プロフィールやグループ設定をファイルとして出力します(プロフィールは*.profile ファイル、グループは*.group ファイルにそれぞれエクスポート)。出力したファイルは「インポート」で開くことができます。</li> <li>◆ <b>Exit(終了)</b>: PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアを終了します。</li> </ul> <p><b>Edit(編集)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ <b>Delete(削除)</b>: プロフィールまたはグループを選択して、削除します。</li> <li>◆ <b>Rename(名前変更)</b>: 選択したプロフィールの名前を編集します。</li> <li>◆ <b>Change Cover(図の変更)</b>: 参照ボタンを押して現在のプロフィールのアイコン用のイメージを選択してください。</li> </ul>	該当なし

(表は次のページに続きます。)

No.	名前	説明	参照ページ
-----	----	----	-------

3	メニュー (前頁からの続き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ <b>Copy(コピー):</b> 選択中のプロファイルまたはグループ情報をコピーします。</li> <li>◆ <b>Paste(ペースト):</b> コピーしたプロファイルまたはグループ情報を、選択したスロットまたはグループへペーストします。</li> </ul> <p><b>Help(ヘルプ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ <b>Firmware Upgrade(ファームウェアアップグレード):</b> 参照ボタンを押して、ファームウェアアップグレードファイルを選択し、「Open」(開く)をクリックするとアップグレードを実行することができます。</li> <li>◆ <b>Settings(設定)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ <b>Keyboard Setting(キーボード設定):</b> 使用するキーボードのタイプを選択します。(デフォルトはUS104キーです。)</li> <li>➤ <b>Menu Language(メニュー言語):</b> ソフトウェアのインターフェースで使用したい言語を選択します。</li> <li>➤ <b>Beep Sound(ビープ音):</b> キーボードまたはコントローラーから設定を変更した時にビープ音を鳴らすようにするには、<b>On</b>を選択してください。<b>ビープ音1回</b>は成功、<b>ビープ音2回</b>は失敗を意味します。</li> <li>➤ <b>Set Mouse DPI(マウスのDPI設定):</b> PHANTOM-S(UC3410)に接続されたマウスのDPIの仕様に合う数値を入力してください。(デフォルトは2000で、最大は10000です。)</li> <li>➤ <b>View Button Mapping at start up(起動時にボタンのマッピングを表示):</b> プロファイルの選択時にボタンのマッピングを表示するには「On」を選択してください。</li> <li>➤ <b>Reset to Factory Default(工場出荷時の状態にリセット):</b> ソフトウェアの全ての設定をリセットします。</li> </ul> </li> </ul>	該当なし
---	-------------------	---	------

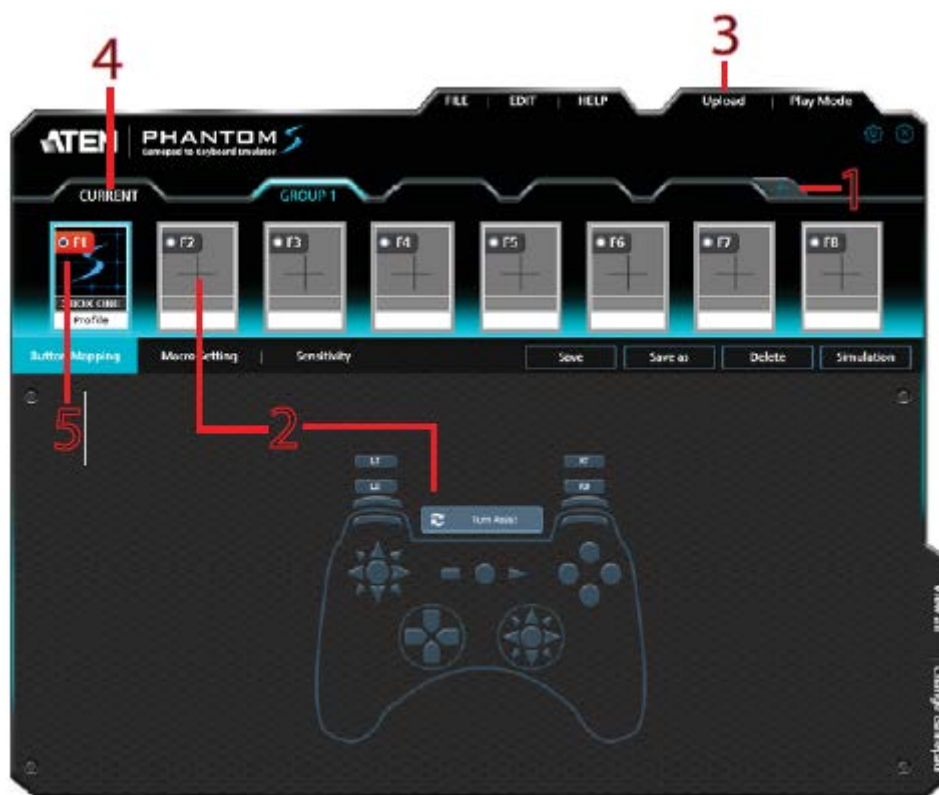
(表は次のページに続きます。)

No.	名前	説明	参照ページ
4	アップロード	<p>グループ1～32の設定を「<b>現在設定</b>」にアップロードするには、ここをクリックしてください。PHANTOM-S(UC3410)で使用したいグループをアップロードします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ グループがアップロードされる時、「<b>現在設定</b>」の1～8では全てのプロフィールを上書きします。</li> <li>◆ 「<b>現在設定</b>」のプロファイルは、ゲーム中でもキーボードおよびマウスで選択することが可能です。</li> <li>◆ 「<b>現在設定</b>」にアップロードされたプロファイルを変更しても、元のグループデータへの変更は反映されません。「<b>現在設定</b>」からグループにデータを反映させるには、グループをコピー&amp;ペーストするか、グループをエクスポートしてから、任意のグループにてインポートを行ってください。</li> </ul>	52
5	プレイモード	<p>プレイモードは、コンピューターとゲーム機を同時にPHANTOM-S(UC3410)に接続した時に使用されます。コンピューターのキーボードおよびマウスを使用している時は、ゲームプレイ用にキーボード・マウス全ての信号をPS4/PS3/Xbox 360/Xbox Oneに送信するため、<b>プレイモード</b>をクリックしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ プレイモード中は、PCではキーボードおよびマウスは動作しません。</li> <li>◆ プレイモードを終了するには、<b>[F12]</b>を押してください。</li> <li>◆ 詳細は、p.40の「プレイモード」を参照してください。</li> </ul>	21
6	Profile-Xへの遷移	<p>このボタンをクリックすると、Profile-X Webサイトにログインできます。このサイトでは他のユーザーとPHANTOM-S(UC3410)のコンテンツのアップロードや共有、リクエストを行うことができます。</p>	76
7	プロフィール編集	<p>キーボードおよびマウスの操作をカスタマイズします。本表の項目2にあるプロフィールを選択または追加した時に、設定項目が表示されます。</p>	54

## ソフトウェア概要

ここでは、PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアの使い方の概要および手順について詳しく説明します。まず、PHANTOM-S(UC3410)にコンピューターを接続し、下記の手順に従って作業を行ってください。



1. グループを追加します。
2. グループにプロフィールを追加します。
3. 「現在設定」にグループをアップロードします。
4. 「現在設定」のタブへ移動します。
5. プロファイルを選択するラジオボタンを選択し、使用時に最初読み込まれるプロフィールを設定してください(F1～F8 と書かれたタブが赤色に変わります)。
6. PHANTOM-S(UC3410)にゲーム機、キーボード、マウスを接続してください。
7. 手順5 で設定したプロフィールで、キーボードおよびマウスを使用する準備が整いました。
8. キーボードの[F1]～[F8]のプロファイル選択ホットキーを押して、プロフィールを切り替えてください。「現在設定」のプロファイルは選択されているので使用可能です。



## グループ

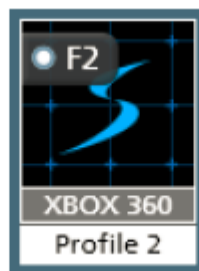
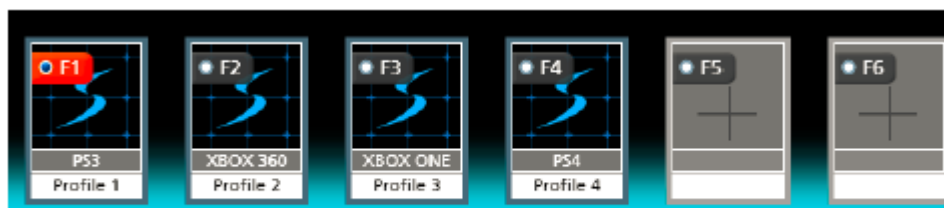
グループバーでは、グループの選択や追加をします。最大で 32 のグループを作成することが可能です。また、1 グループにつき最大で 8 つのキーボードおよびマウスの設定がされたプロファイルを保存することができます。「現在設定」にグループをアップロードすると、プロファイルを選択して使用することが可能です。




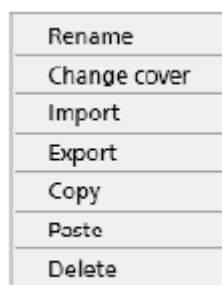
- ◆ 新しいグループを追加するには  をクリックしてください。
- ◆ スクロールして他のグループを見るには  をクリックしてください。
- ◆ プロファイルを作成するにはグループ(グループ1、グループ2、グループ3など)をクリックしてください。
- ◆ 「現在設定」にグループを移動させるには **アップロード** をクリックしてください。
- ◆ グループがアップロードされると、「現在設定」で全てのプロファイルを上書きします。
- ◆ 「現在設定」で変更したプロファイルは、そのプロファイルが作成されたグループには保存されません。
- ◆ 「現在設定」にアップロードした(プロファイルの)グループのみ、**プロファイル選択ホットキー**(F1～F8)を使用して選択することが可能です。

## プロフィール

プロフィール選択バーは、グループ内のプロフィールの追加や設定を行います。グループ内で作成・保存されたキーボードおよびマウスの設定を**プロフィール**と言います。各プロフィールはキーボードおよびマウスのカスタム設定が可能です。また、「**現在設定**」にアップロードされた(プロフィールの)グループのみ、選択して使用することができます。



- ◆ **プロフィール選択ホットキー**:各プロフィールには[F1]～[F8]のホットキーがあるので、PHANTOM-S(UC3410)に接続したキーボードのホットキーを押して、使用するプロフィールを選択します。
- ◆ **スタートアッププロフィール**:プロフィール選択ホットキーの隣にあるラジオボタン  をクリックすると、グループのデフォルトのスタートアッププロフィールとしてのプロフィールを設定します。
- ◆ **グレーの欄**はコントローラーの種類を、**白の欄**は名前をそれぞれ表示します。
- ◆ **右クリック**でプロフィールを編集します。



上記のオプションメニューについての詳細は、p.45の「編集」を参照してください。

## プロフィールの追加

キーボードおよびマウスの設定用に新しいプロフィールを作成します。

1. グループを選択して、空いているプロフィールの位置をクリックします。



2. 使用するゲーム機種を選択します。
3. キーボードおよびマウスが設定できるプロフィールエディターが表示され、新しいプロフィールがプロフィール選択バーに追加されます。



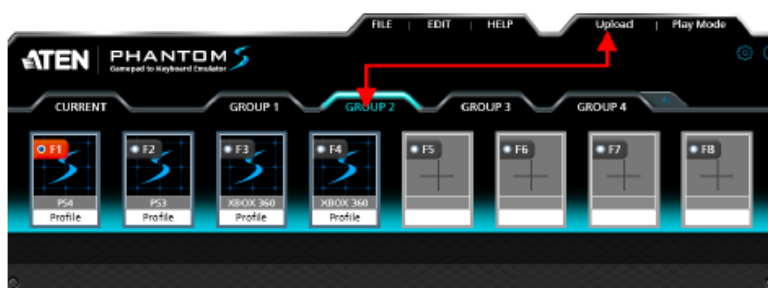
注意:プロフィールエディターについては p.54 で記述しています。

## アップロード

グループ1～32に保存したプロファイルを使用するには、アップロードする必要があります。「現在設定」ではプロファイルの参照や編集ができますが、変更はアップロード元となるグループに保存されません。「現在設定」にグループがアップロードされた時、全てのプロファイルを上書きします。グループとして「現在設定」に保存するには、「編集」メニューから「Copy-Group」を選択します。

グループをアップロードするには、下記の手順に従って作業を行ってください。

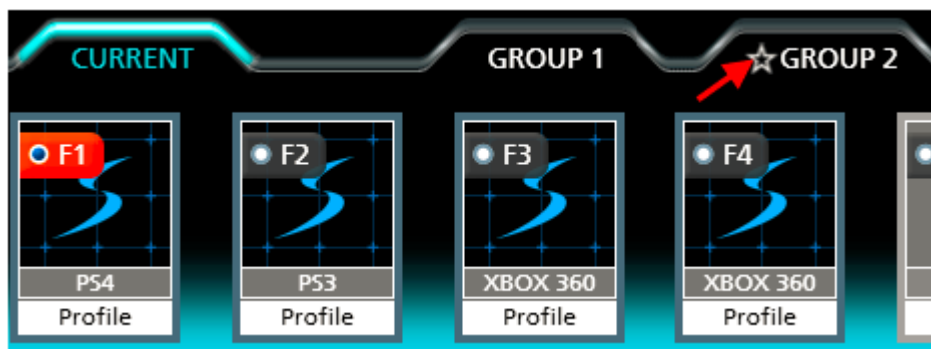
1. グループを選択して「アップロード」をクリックします。



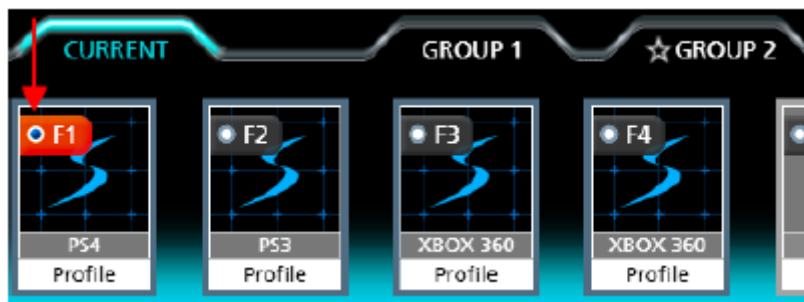
2. 確認メッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。



3. 「現在設定」タブを選択してください。
4. グループは「現在設定」に移動して、コピー元のグループとして下図のように☆マークが表示されます。

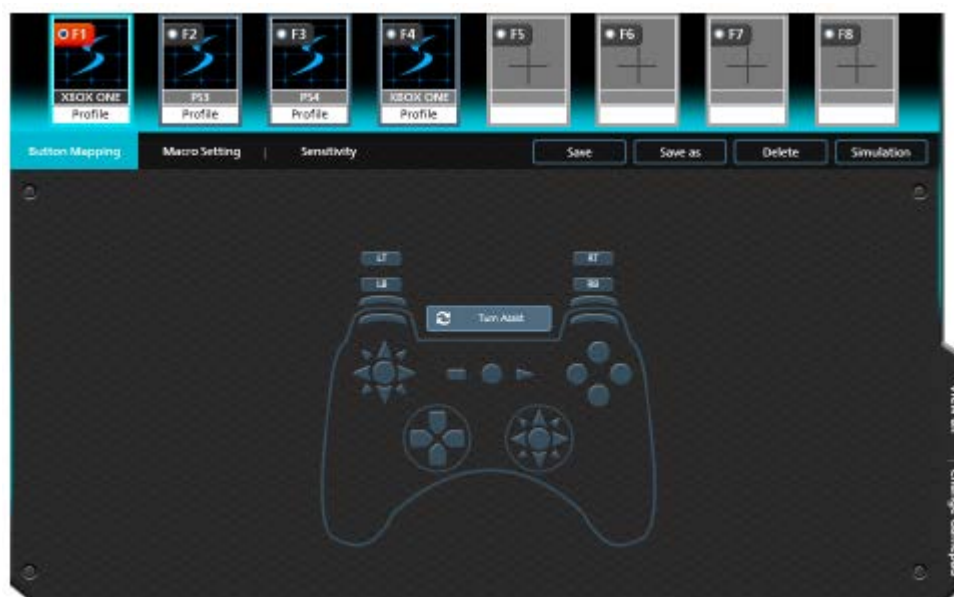


5. ラジオボタンを選択して、デフォルトのスタートアッププロフィールを設定してください(赤色に変わります)。これは PHANTOM-S(UC3410)にゲーム機を接続した時に、最初に選択されるデフォルトのプロファイルになります。



## 操作のカスタマイズ

ここでは、プロファイルエディターでのキーボードおよびマウスの設定方法について説明します。プロファイル選択バーにてプロファイルを選択した時、コントローラーボタンのマッピング画面のプロファイルエディターが表示されます。



名前	説明	参照ページ
Button Mapping (ボタンマッピング)	キーボードおよびマウスにコントローラーボタンをマッピングします。	56
Sensitivity (感度)	エイム Look モードや ADS モード(Aim-Down-Sight)用にマウス感度を設定するのに使用します。	60
Macro Setting (マクロの設定)	キーボード、マウス、ジョイスティックから実行することが可能なコントローラーボタンのマクロを作成するのに使用します。	72
Menu Options (メニューのオプション) (次ページに続きます。)	<p>メニューをクリックしてオプションを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ <b>Save(保存)</b>:このプロファイルの変更を保存します。</li> <li>◆ <b>Save as(別名で保存)</b>:プロファイルの変更を、新しいグループおよびプロファイルに保存します。</li> </ul>	該当なし

(表は次のページに続きます)

名前	説明	参照ページ
Menu Options (メニューのオプション) (前ページからの続き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ <b>Delete(削除)</b>: プロファイルをグループから完全に削除します。</li> <li>◆ <b>Simulation(シミュレーション)</b>: プロファイルに加えた変更をゲーム機でテストするためのものです。 [F12]を押すと終了します。</li> </ul>	該当なし

## コントローラーのボタンのマッピング

コントローラーのボタンのマッピング画面は、キーボードおよびマウスにコントローラーボタンをマッピングする場合や、連射およびターンアシストの設定に使用します。プロフィール選択バーにてプロフィールを選択した時に、コントローラーのボタンのマッピング画面が表示されます。



- ◆ コントローラーのボタン部分またはタッチパッドをクリックすると、メニュー画面が開き、マッピングを設定することができます。
- ◆ (画面右下) **View all(すべて参照する)**:コントローラーのボタンのマッピングをすべて参照する場合に選択します。
- ◆ (画面右下) **Change Gamepad(ゲームコントローラーの変更)**:ゲーム機種を選択して変更します。これをクリックすると、ゲームコントローラーの機種を選択できるドロップダウンメニューが表示されます。ボタンの設定によって、いくつかの設定が消去される可能性があります(例:PS4のタッチパッド)。
- ◆ デフォルトのコントローラーのボタンのマッピングは、p.28 の「キーボードのマッピング」を参照してください。
- ◆ 「マッピング」については、p.57 を参照してください。
- ◆ 「連射」の設定については、p.58 を参照してください。
- ◆ 「ターンアシスト」の設定については、p.59 を参照してください。

## マッピング

各コントローラーのボタンはキーボード、マウス、ジョイスティックにマッピングすることが可能です。ボタン設定を選択すると、エディターの画面が表示されます。



コントローラーのボタンをマッピングするには、下記の手順に従って作業を行ってください。

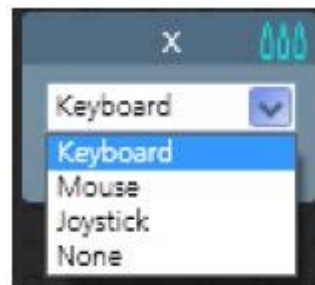
1. ドロップダウンメニューからデバイスを選択したら、キーまたはボタンを選択してください。

**Keyboard(キーボード)**:ドロップダウンメニューの「Keyboard」(キーボード)を選択したら、キーボードのキーを押して、コントローラーのボタンをマッピングします。

**Mouse(マウス)**:ドロップダウンメニューの「Mouse」(マウス)を選択したら、マウスのボタンを選択して、コントローラーのボタンをマッピングします。

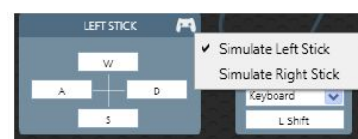
**Joystick(ジョイスティック)**:ドロップダウンメニューの「Joystick」(ジョイスティック)を選択したら、ボタンを選択して、ジョイスティックにコントローラーのボタンをマッピングします。

**None(無効)**:このオプションを選択すると、コントローラーのボタンのマッピングを無効にします。



2. メニューの「ファイル」→「Save」(保存)をクリックし、プロフィールのマッピングを保存してください。

**注意:** コントローラーのアナログスティックをマッピングする場合は、白色のコントローラーアイコンをクリックして、エミュレーションを左または右スティックに変更してください。



## 連射

キーボードおよびマウスにアサインしたボタンごとに連射機能を設定することができます。すべてのコントローラーのボタンごと\*に対して連射を有効または無効にすることができ、連射速度のレベル(1~3)も設定することができます。また、連射ボタンを動作させるには、連射モードを有効にする必要があります(p.40「連射モード」参照)。

コントローラーのボタンで連射を設定するには下記の手順に従って作業を行ってください。

1. ボタン設定を選択すると、エディターの画面が表示されます。
2. エディターの画面上部のバーを選択し、連射のレベルを設定します。レベルに応じた銃弾のアイコンが表示されます。



3. クリックをして連射速度(1~3)を設定してください。



銃弾のアイコンが3つとも枠の表示のみになった場合、連射が無効になっています。

4. 「Save」(保存)をクリックしてください。

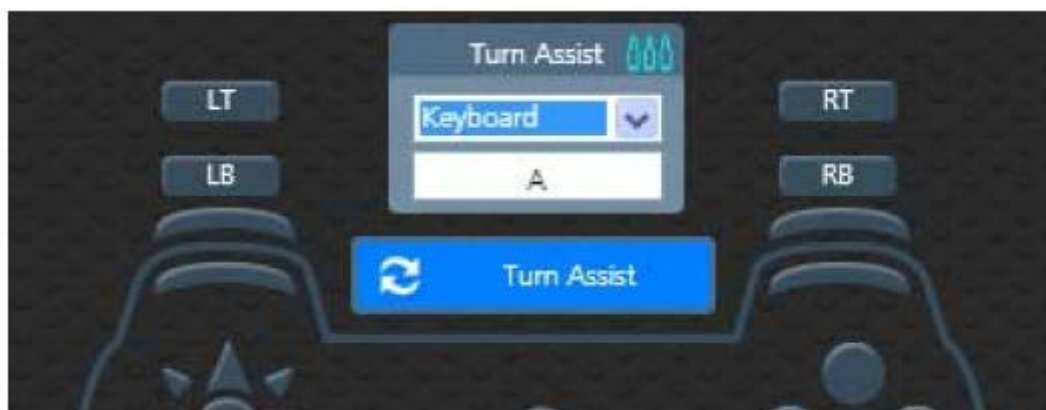
---

\* 連射設定はキーボードおよびマウスでのみ動作します。連射設定はゲームコントローラーでは使用できません。

---

## ターンアシスト

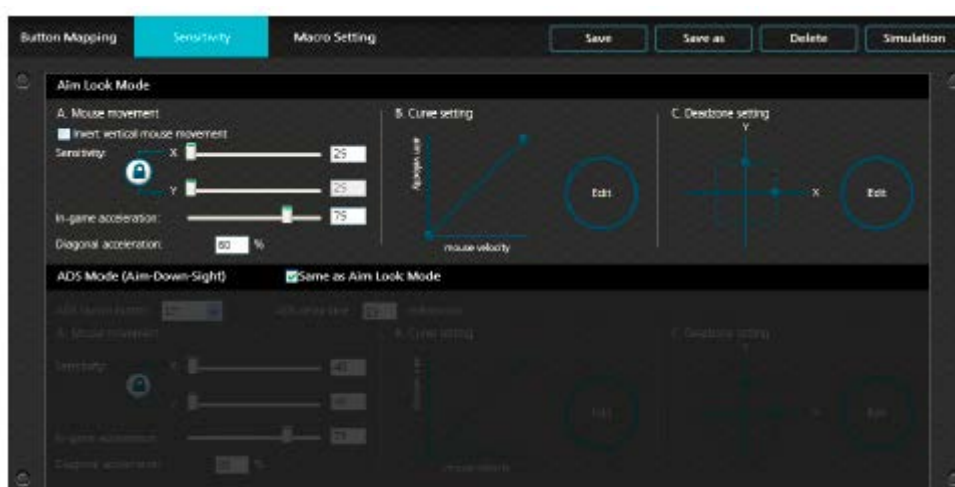
ターンアシストでは、マウスを動かした方向へ、長時間動作させ続けることができます(右アナログスティックを任意の方向へ倒し続けているのと同じ動作を指します)。ターンアシストは、マウスを動かす時にターンアシストボタンを選択すると動作します。この動きはターンアシストボタンを離すまで、自動的に続きます。デバイス、ターンアシストボタンの順に選択をして、「Save」(保存)をクリックします。



デバイス	ターンアシストボタン
Keyboard (キーボード)	ターンアシストボタンとして使用したいキーを入力します。
Mouse (マウス)	ターンアシストボタンとして使用したいマウス機能を選択します。
Joystick (ジョイスティック)	ターンアシストボタンとして使用したいボタン(1~12)を選択します。
None (該当なし)	ターンアシストをアサインしない場合を選択します。

## 感度

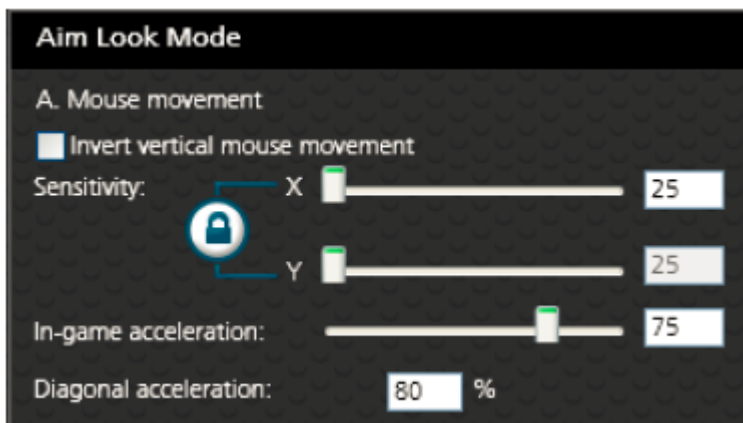
マウス感度のセクションでは、マウス動作の感度を設定します。マウス感度は、エイム Look モードに設定可能です。ゲーム内での通常の表示がエイム Look モードです。また、ADS(Aim-Down-Sight)モードにも個別の設定が可能です。ライフルなどのスコープで拡大して見る時の表示が ADS モードです。次のページからその手順について説明します。




## エイム Look モード

ゲームにおいて文字が通常表示の(拡大していない)時のマウス動作の反応を設定します。

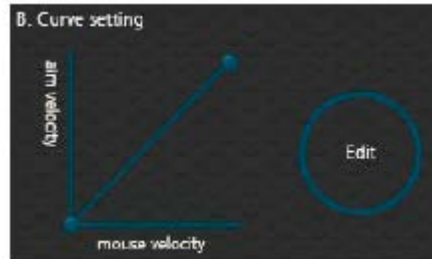
### A. マウス動作



名前	詳細
Invert Vertical Mouse Movement (垂直方向のマウスの動きを反転させる)	マウスの縦方向の動作を逆にする時にチェックを入れます。これによって、マウスを上方向へ動かすと下方向への動作となり、マウスを下方向へ動かすと上方向への動作となります。
Sensitivity (感度)	エイム Look モードの「Sensitivity」(感度)のバーでは、マウス動作の反応のスピードを設定します。数字を大きくするとマウスの動きがゆっくりとなり、数字を小さくするとマウスの動きが速くなります。 <ul style="list-style-type: none"><li>◆ 左右方向の感度を設定するには X を使用します。</li><li>◆ 縦方向の感度を設定するには Y を使用します。</li></ul>
Lock (鍵) 	Lock(鍵)のアイコンは、XとYの設定を同じ数字に固定するために使用します。設定を解除するにはアイコンをクリックし、各々に違う数字を入力してください。
In-game Acceleration (ゲーム内の加速)	上、下、左、右のいずれかにマウスを動かした続ける時のマウス移動感度のレベルを設定します。大きな数字を入力すると、同じ方向へ動かした続ける時のスピードが速くなります。
Diagonal Acceleration (カーソル斜め方向加速値)	斜め方向のマウス移動感度では、マウスを動かす際の円軌道の形を設定します。数字を変更して、ゲーム中にマウスで円軌道を作りながら設定を試してください。

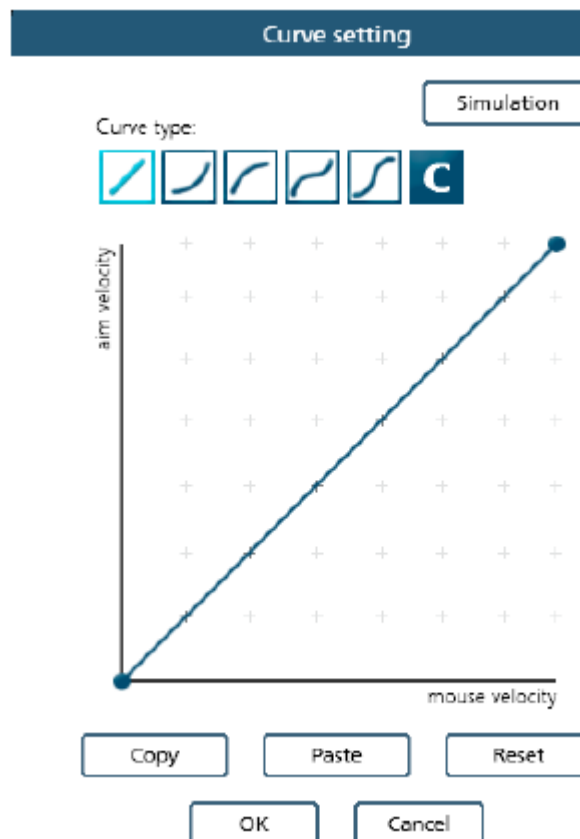
## B. グラフの設定


グラフの設定では、**マウス速度**(物理的なマウス速度)と**エイム速度**(画面上のマウス速度)の関係性を調整します。「Edit」(編集)を選択して設定します。



### 設定

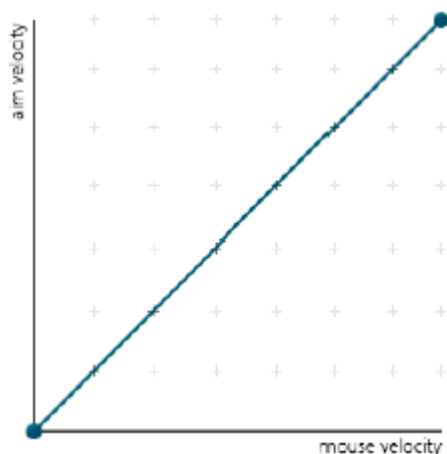
グラフの設定では、物理的なマウスの動作が(ゲーム中に)画面上でどのように反応するかを微調整します。初期設定のグラフは1:1の比率です。すなわち、物理的なマウスの速度と画面上の速度が同じです。調整によって、マウスの加速度を自分好みの設定にすることが可能です。グラフの設定に関する表は次のページにあります。また、グラフの調整方法に関する説明は p.64 からです。



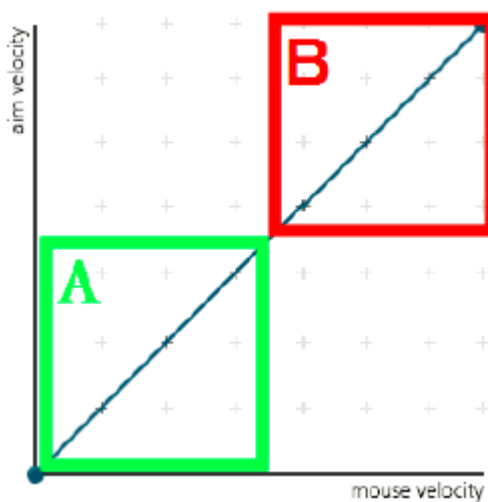
機能	説明
Curve Type (カーブタイプ)	マウス動作に関する曲線は全 6 種類から選べます。曲線の形は特定の点を上下に動かして変更することが可能です。
Custom (カスタム) 	更に細かい曲線を設定することができます。選択した 24 個の点が表示され、曲線の形の調整が可能になります。調整するには、そのポイントを選択して上下にドラッグします。「Curve Type」(カーブタイプ)を選択してから「Custom」(カスタム)をクリックすることで、お好みの設定に調整することができます。 サンプルは p.65 から掲載しています。
Aim Velocity (照準速度)	ゲーム画面上の動作の速度です。
Mouse Velocity (マウス速度)	物理的なマウス動作の速度です。
Simulation (シミュレーション)	PHANTOM-S(UC3410)にコンピューターおよびゲーム機が接続されている時に、この機能を使うとグラフの設定をテストします。[F12]で終了します。
Copy (コピー)	グラフをカスタマイズした後、それをコピーして別のプロファイルへペーストすることが可能です。
Paste (ペースト)	コピーしたグラフを別のプロファイルのグラフ設定にペーストします。
Reset (リセット)	グラフを初期設定の状態にリセットします。

## グラフ

マウス速度(物理的なマウス速度)とエイム速度(画面上の速度)の関係性を表すグラフです。物理的なマウス速度と画面上の速度が同じ時、グラフは下図のようになります。



マウス速度は左から右へ移動するに従って速くなります。エイム速度は下から上へ移動するに従って速くなります。グラフを上下に調整すると、物理的なマウス速度と画面上の速度が変わります。下図の二つのセクションでは、動作が異なります。



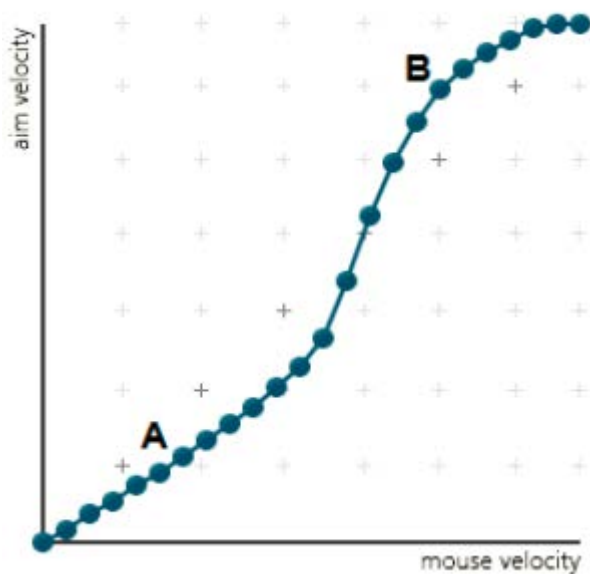
A: 至近距離のエイミング B: 高速操作時の挙動

グラフを上方向に引くと画面上の動作が速くなり、グラフを下方向に引くと動かしたマウス A または B の速さが制限されます。

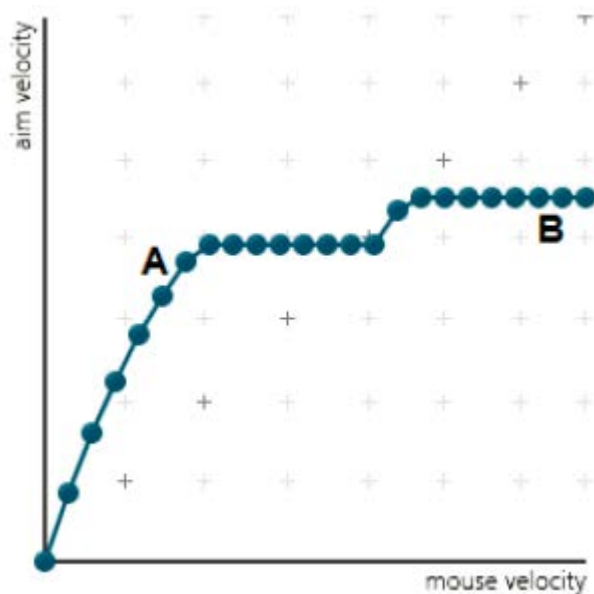
## グラフの調整

グラフの調整によって、加速や減速、限度内の高速または低速、速度アップといった微調整が可能です。必要に応じて、グラフのポイントを選択して調整します。(A)エイムと(B)回転の調整によってゲーム中の動作にどのように影響を与えるのか下図を例に説明します。

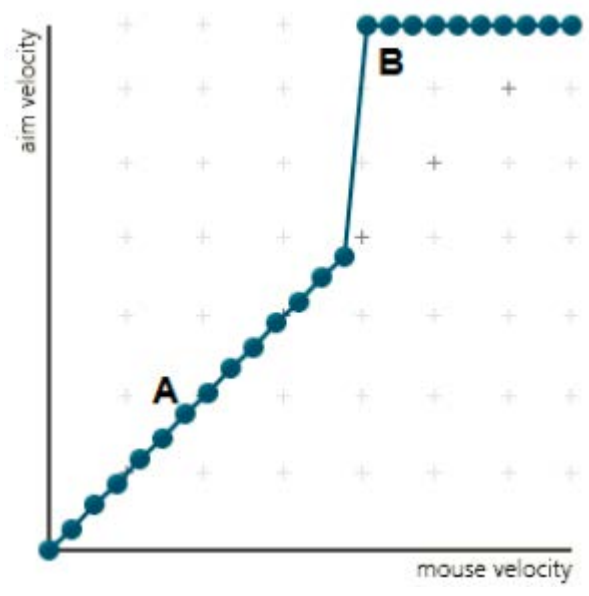
(A)エイム速度が遅い (B)高速操作をブースト



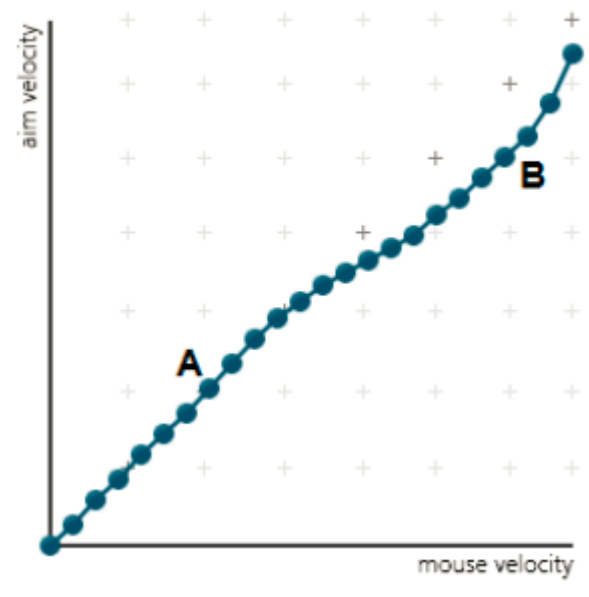
(A)エイムの加速 (B)意図的にネガティブアクセルを発生させて、最大スピードを固定化



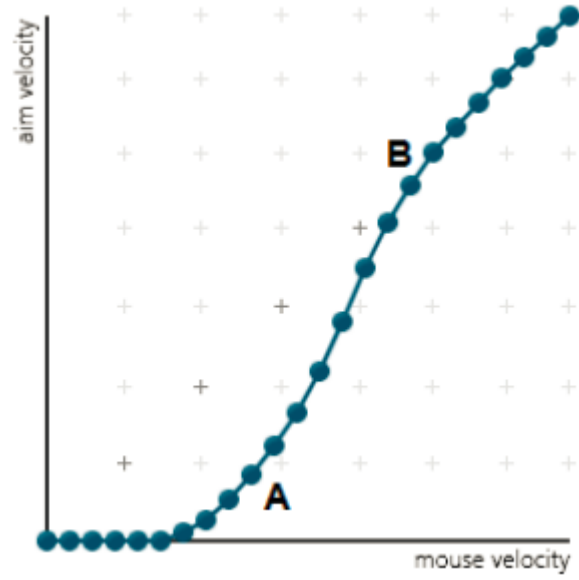
(A) 通常のエイム速度 (B) 一定の速度から最速へブースト



(A) 通常のエイム速度 (B) 高速操作の加速を制限



(A) 至近距離のエイミング加速を最低にまで制限 (B) 通常の回転速度



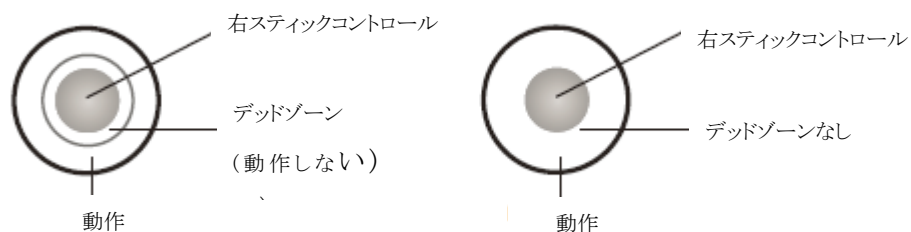
### C. デッドゾーンの設定

デッドゾーンの設定では、マウス入力の遊びを調整します。「Edit」(編集)を選択してデッドゾーンの設定を開始します。



デッドゾーンは右スティックコントロール入力の遊びで、微細な入力動作には反応しません。右スティックがデッドゾーンの外に移動した時のみ動作が生じます。ゲームタイトルごとに異なるため、デッドゾーンのサイズを設定します。デッドゾーンはマウスの動きに影響を与えます。デッドゾーンを無くすことで、マウス入力遅延を抑えることができます。

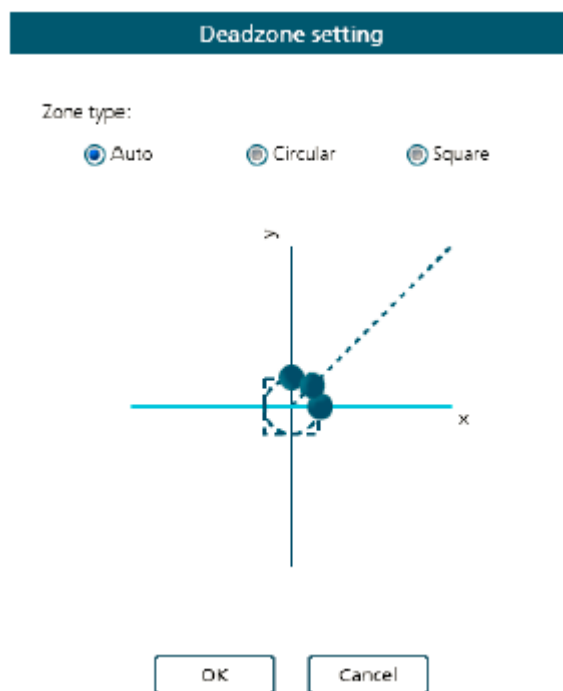
### 右スティックのデッドゾーン



デッドゾーンはゲームコントローラー(p.35「デッドゾーン」参照)または次のページで説明する PHANTOM-S ソフトウェアで最小にすることが可能です。

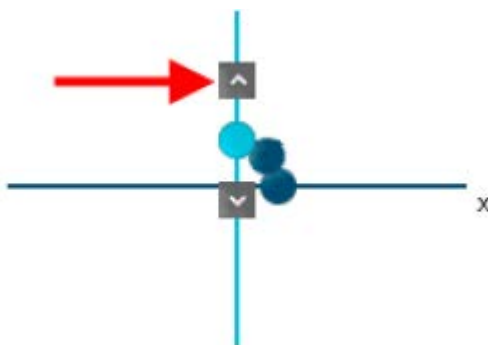
## デッドゾーンの設定

FPSゲームをする時には、デッドゾーンの設定が必要です。実際にゲームをプレイしながら、デッドゾーンの設定で「上、右または右上方向へゆっくり動く」という状態になるよう調整を行ってください。



デッドゾーンの設定のために PHANTOM-S(UC3410)にコンピューターおよびゲーム機を接続してから、下記の手順に従って作業を行ってください。

1. FPSゲームを開始してから「Deadzone Setting」(デッドゾーンの設定)を開きます。
2. 「Zone Type」(ゾーンの種類)選択します。ゾーンの種類が分からない場合は、「Auto」(自動)を選択します。
3. グラフ上の青いドットのいずれかにマウスカーソルを置き、下図のように矢印を表示させます。



4. ゲーム中にデッドゾーンの設定がされる調整の方向へプレイヤーがゆっくり動かし始めるまで、ゲームの画面を見ながら、矢印をクリックして、値(上方向または右方向)を増やします。  
「ゆっくりと動き始める」というところを探すのがこの設定で最も重要なポイントです。そのポイントを過ぎてしまった場合は、視点が止まるまで、左、下または左下の矢印をクリックして、値を減らします。再度手順 4 を行います。
5. グラフ上の青いドット\*すべてにおいて手順 3 を繰り返します。

---

**注意:** 「Zone Type」(ゾーンの種類)を「Auto」(自動)にした場合、各方向のデッドゾーン(X 軸、Y 軸および斜め方向)を設定することが非常に重要になります。

---
6. 「OK」をクリックしたら、「Save」(保存)をクリックして、このデッドゾーンの設定を現在のプロフィールに保存してください。その後、「Upload」(アップロード)をクリックして、新しいデッドゾーンの設定を PHANTOM-S(UC3410)にアップロードしてください。このとき、「Save as」(別名で保存)をクリックして、プロフィールを別のグループに保存することもできます。
7. FPS ゲームにおいてマウスをテストします。動作がスムーズで安定し、遅延をできる限り感じなくなるまでテストを行ってください。  
マウスの動作が不安定な場合は、手順を再度繰り返してデッドゾーンの設定を行って下さい。デッドゾーンの設定によって、マウスの体感スピードは変わります。また、その他のマウスの設定については、p.22 の「マウスの動きを改善するには」を参照してください。

## ADS(Aim-Down-Sight)モード

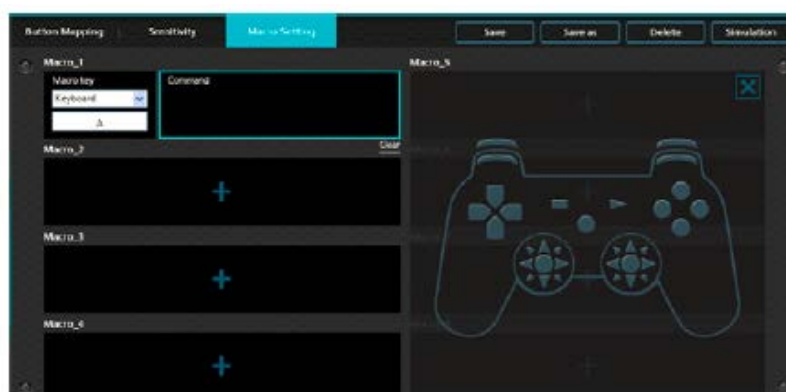
このモードは、スコープを通して文字を拡大している時のマウス動作の反応を設定するために使用します。下記にリストされているオプションを除いて、p.61 からの **エイム Look モード**設定を使用して ADS モードを設定します。



- ◆ **Same as Aim Look Mode**(エイム Look モードと同様):このボックスのチェックを外して、ADSモードを設定します。このボックスにチェックをすると、ADSモードはエイムLookモードと同じ設定を使用するようになります。
- ◆ **ADS Launch button**(ADS 起動ボタン):ドロップダウンメニューで ADS の表示を拡大するために使用する、コントローラーのボタンを選択します。ボタンを押している間、ADS モードの感度設定が適用されます。
- ◆ **ADS delay time**(ADS 遅延時間):エイム Look から ADS の表示を切り替える際、覗き込むまでの時間を設定します。

## マクロ設定

マクロは、コントローラーの複数のボタンを一つのキーまたはマウスクリックに設定することが可能です。例えば、キーボードの[Y]を押すだけで、コントローラーの「上、上、下、左、右、X、○」を入力するように設定ができます。「X+○」または「R3+L3+R2」のように複数のボタンを同時に押す組み合わせも、マクロ内で設定可能です。オリジナルのマクロは最大 8 種類作成することができます。また、各マクロではコントローラーのボタンを最大 8 つまで実行することができます。



マクロを併用するには、マクロモード[F11]が有効になっている必要があります(p.40「マクロモード」参照)。

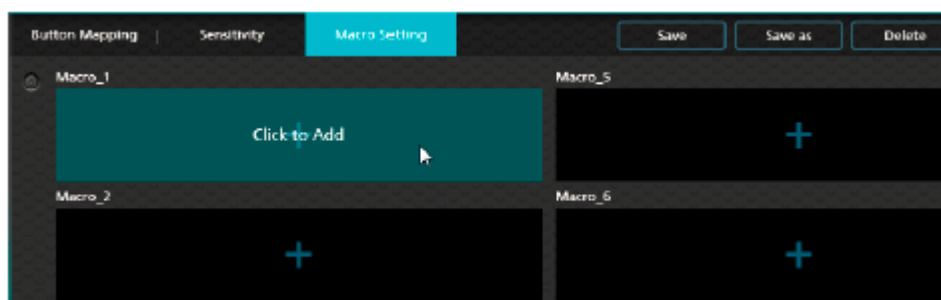
機能	説明
Macro Setting (マクロ設定)	プロフィールに作成されたマクロの一覧です。+ を選択してマクロを追加します。
Controller Image (コントローラーの画像)	コマンド欄を選択すると、コントローラーの画像が表示されます。画像のコントローラーボタンを選択することによって、コマンド欄に追加することが可能です。
Command Window (コマンド欄) (次ページに続きます。)	<p>コントローラーの画像をクリックした時に、コントローラーボタンのコマンドが表示される場所です。最大 8 つのコマンドを入力することが可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ <b>Combo(組み合わせ A+B+C)</b>:コンボボタンを作成するために、コマンド欄の「+」か「&gt;」をクリックしてください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 「+」はボタンが同時に押されることを表します。</li> <li>➤ 「&gt;」はボタンが一つずつ押されることを表します。</li> <li>➤ 「X」はボタン入力を一つずつ消します。</li> </ul> </li> <li>◆ <b>Clear(消去)</b>:間違えた時や、やり直しをしたい時に、Clear(消去)でコマンドを全て削除します。</li> </ul>

(表は次のページに続きます。)

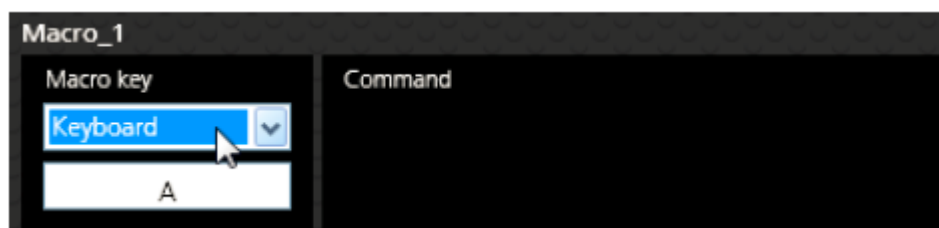
機能	説明
Command Window (コマンドウィンドウ) (前ページからの続き)	<p>➤ マクロの入力が終わったらコントローラーの画像の右上の「X」をクリックしてください。</p> <p><b>注意:</b> Combo(組み合わせ)は2つ以上のコマンドが対象です。</p>
Macro Key Window (マクロキー欄)	<p>マクロキーは、ゲーム中にマクロを実行するために選択されたキーまたはボタンを意味します。デバイスを選択後、キーまたはボタンのいずれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ Keyboard(キーボード): キーボードの任意のキーを選択します。</li> <li>◆ Mouse(マウス): ドロップダウンメニューからボタンを選択します。</li> <li>◆ Joystick(ジョイスティック): ドロップダウンメニューからボタンを選択します。</li> <li>◆ None(無効): マクロのコマンドを削除します。</li> </ul>
Save (保存)	マクロキーおよびコマンドを入力後、マクロを保存するために「Save」(保存)を選択します。
Simulation (シミュレーション)	ゲームモードに入ることによって、マクロのコマンドをテストすることができます。終了するには[F12]を選択します。

マクロを作成するには、下記の手順に従って作業を行ってください。

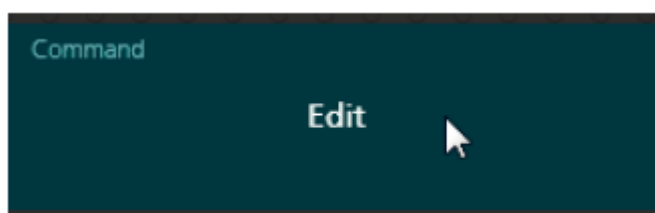
1. 「Macro Setting」(マクロ設定)のページ内のマクロ欄を選択してください。



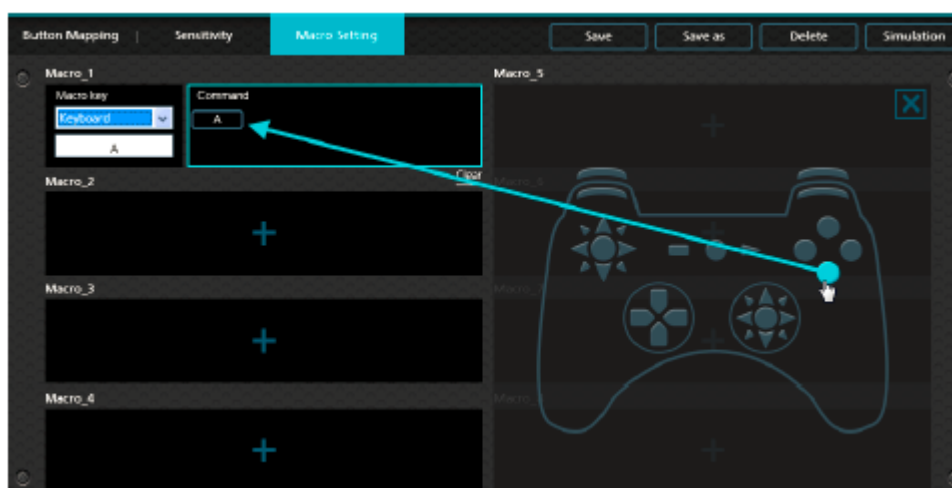
2. マクロキーおよびコマンドの画面が表示されます。



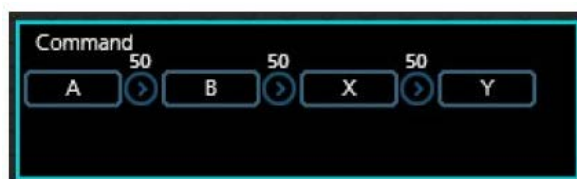
3. マクロキーのドロップダウンメニューからデバイスを選択後、マクロを実行するために使用したいボタンを選択します。
  - ◆ Keyboard(キーボード):ドロップダウンメニューを選択後、キーボードのキーを押します。
  - ◆ Mouse(マウス):ドロップダウンメニューからマウスのボタンを選択します。
  - ◆ Joystick(ジョイスティック):ドロップダウンメニューからボタンを選択します。
  - ◆ None(無効):マクロを削除します。
4. コマンド欄をクリックします。



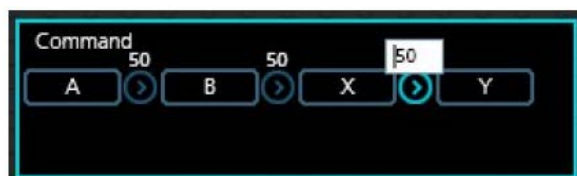
5. コントローラーの画像が画面右側に表示されます。



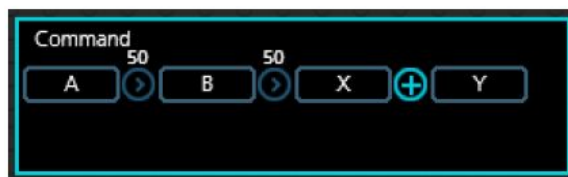
6. コントローラーのボタンを実行したい順番に選択し、コマンド欄に追加します。



7. コマンドの遅延時間をカスタマイズするには、矢印の上をクリックして、値を入力してください (デフォルト:50 ミリ秒)。

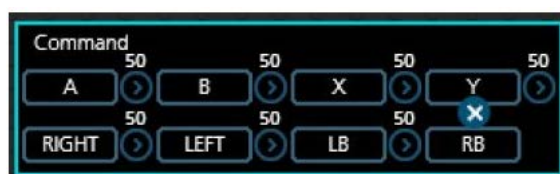


8. 遅延設定を削除し、コンボボタン(A+B+C)を作成するには、コントローラーボタンの間をクリックしてください。もう一度クリックすると、コンボボタンを削除できます。

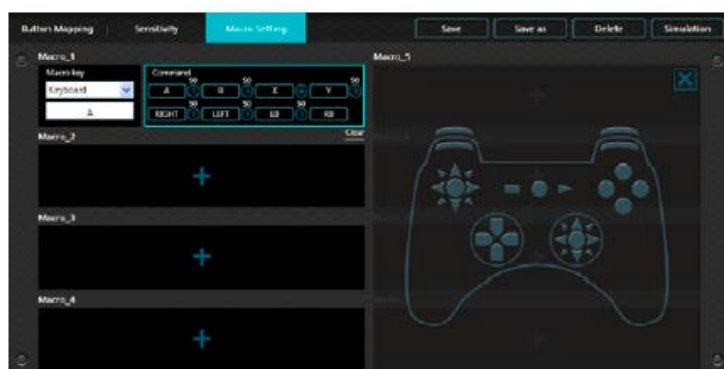


[+]は同時に押すボタンを表します。

9. コマンドの上にマウスを重ね、[X]をクリックすると、ボタンを削除し、「Clear」(消去)をクリックすると、ボタン全てを削除します。



10. 「Save」(保存)をクリックしてください。「Macro Setting」(マクロ設定)の一覧にマクロが表示されます。



11. PHANTOM-S(UC3410)に接続したキーボードの[F11]を押すと、マクロモードが有効になります (p.40「マクロモード」参照)。
12. 手順3で設定したマクロキーを押して、マクロを実行します。

# 第5章

## Profile-X Web ポータル

### 概要

本章では、PHANTOM-S(UC3410)のプロファイルや映像を他のユーザーと共有、リクエスト、討論、保存ができるようになる Profile-X Web ポータルサイトの使用方法について説明します。

### ログイン方法

Profile-X ポータルサイトにアクセスするには、PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアを開き、Go to Profile-X (Profile-X に遷移)をクリックしてください(p.44 参照)。すると、ログイン画面が表示されます。

名称	説明
ID	ログインするユーザー名を入力してください。ユーザー名は、PHANTOM-S(UC3410)の専用サイトでご登録いただいたお名前(名前+姓の順で名前と姓の間のスペースは不要)か、eSupportにて登録したIDになります。
Password(パスワード)	本製品を登録した際のパスワードを入力してください。
Log in(ログイン)	ID、パスワードおよび認証コードを入力後、「Log in」(ログイン)をクリックすると、ポータルサイトに入力できます。
Register(登録)	クリックすると、製品を登録し、ポータルサイトにログインするためのユーザー名とパスワードを入手できます。



## メイン画面

ログインに成功すると、メイン画面が表示されます。



## サイトの構成

本サイトの構成は下表の通りです。

No.	項目	説明
1	タブバー	タブバーには、最上位の操作カテゴリである「New」(新規)、「Board」(ボード)、「ATEN」、「Follow」(フォロー)が含まれます。
2	インタラクティブディスプレイパネル	ここがメインのインタラクティブ画面となります。画面には、選択したタブや画面が表示されます。
3	Go to Phantom-S (Phantom-S に遷移)	このボタンをクリックすると、Phantom-S ソフトウェアの画面に戻ります。但し、このサイトにはログインしたままなので、PHANTOM-S(UC3410)のプロファイルを共有したり、使用したりできます。
4	アカウント画面	ここには、「Message Box」(メッセージボックス)、「My Account」(アカウント情報)、「Log off」(ログオフ)が含まれます。
5	More (詳細)	「More」(詳細)をクリックすると、選択した項目に関連する詳細情報画面が表示されます。 「<」をクリックすると、メイン画面に戻ります。

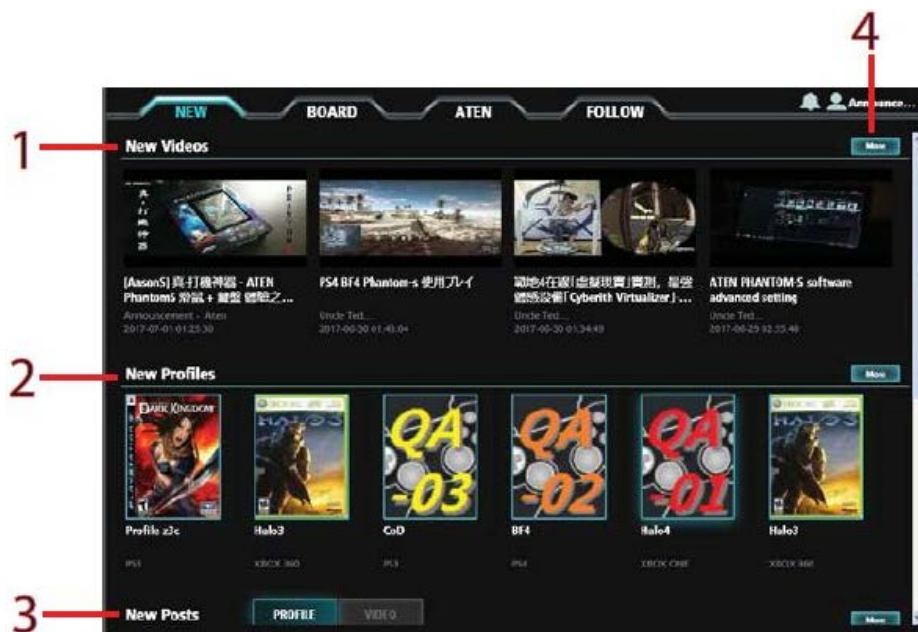
## タブバー

各タブおよびアカウント画面に関する機能は下表の通りです。

アイコン	説明
	<b>New(新規)</b> :New(新規)タブは、Profile-X ポータルサイトに提出した最近の映像、プロフィール、掲載内容を表示します。詳細は p.80 を参照してください。
	<b>Board(ボード)</b> :Board(ボード)タブには、PHANTOM-S(UC3410)のプロファイルや映像の参照、共有、リクエストするためのメッセージボードがあります。詳細は、p.81 を参照してください。
	<b>ATEN</b> :ATEN タブには、ATEN の公式情報や更新情報が表示されます。詳細は、p.85 を参照してください。
	<b>Follow(フォロー)</b> :Follow(フォロー)タブには、フォローしたいユーザーを追跡できます。詳細は p.86 を参照してください。
	<b>Message Box(メッセージボックス)</b> :Message Box(メッセージボックス)には、フォローしているユーザーの投稿に関するアラートを出します。詳細は p.86 を参照してください。
	<b>My Account(アカウント情報)</b> :Profile-X ユーザーアカウント情報を管理するためのリンクが表示されます。詳細は、p.87 を参照してください。

## New (新規)

「New」(新規)タブには、Profile-X ポータルに上げられた最新の映像、プロフィールおよび投稿が表示されます。



## 画面構成

「New」(新規)の画面構成は下表の通りです。

No.	項目	説明
1	New Videos (新規映像)	ユーザーが「Board」(ボード)タブ (p.81 参照) にアップした最新の映像を表示します。画像をクリックすると、映像を見ることができます。
2	New Profiles (新規プロフィール)	ユーザーが「Board」(ボード)タブ (p.81 参照) にアップした最新のプロフィールを表示します。ご使用のデバイスにプロフィールをダウンロードするには、プロフィールをクリックしてください。
3	New Posts (新規投稿)	ユーザーが「Board」(ボード)タブ (p.81 参照) にアップした最新のプロフィールおよびビデオ投稿を表示します。
4	More (詳細)	More (詳細) をクリックすると、選択した項目に関連する詳細情報画面が表示されます。 「<」をクリックすると、メイン画面に戻ります。

## Board(ボード)

「Board」(ボード)タブでは、PHANTOM-S のプロフィールおよび映像を共有したり、リクエストしたりできます。



## 画面構成

「Board」(ボード)の画面構成は下表の通りです。

No.	項目	説明
1	インタラクティブ ディスプレイパネル	メインとなるインタラクティブ画面で、クリックしてメッセージボード内のコンテンツの参照、投稿、ダウンロードすることができます。
2	Profiles (プロフィール)	クリックすると、PHANTOM-S プロファイルのダウンロードやリクエストを行えるプロフィールボードが開きます。
3	Video(映像)	クリックすると、映像へのリンクを参照したり、共有したりできる映像ボードが開きます。
4	Request(リクエスト)	クリックすると、あるゲーム用の PHANTOM-S プロファイルを共有してくれるユーザーを募るメッセージを投稿できます。
5	Share(共有)	クリックすると、ご自身の PHANTOM-S デバイスからアップロードしたプロフィールを共有できるという旨のメッセージを投稿します。

(表は次のページに続きます。)

No.	項目	説明
6	Sort (ソート)	このドロップダウンメニューは、メッセージボード内の投稿内容の順序を並べ替え(最新のものから順に、または一番古い物から順に)できます。
7	Search (検索)	キーワードを入力し、「Search」(検索)をクリックすると、投稿内容や PHANTOM-S(UC3410)プロフィール内を検索できます。検索結果を消去するには、「Profile」(プロフィール)アイコンをクリックするか、キーワードを削除してから「Search」(検索)をクリックしてください。

## メッセージの投稿

Board (ボード) タブは、プロフィールや映像のリンクを共有したり、リクエストしたりすることができます。プロフィールは、ご使用の PHANTOM-S(UC3410) デバイスから Board (ボード) にダウンロード/アップロードできます。

### プロフィールのリクエスト

プロフィールをリクエストするには、以下の手順に従ってください。

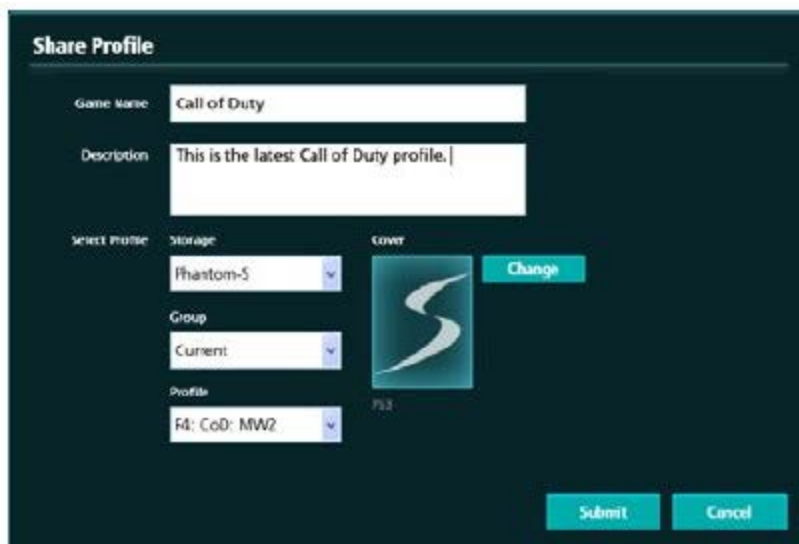
1. 「Board」(ボード) タブの「Request」(リクエスト) をクリックしてください。「Request Profile」(プロフィールのリクエスト) 画面が表示されます。

2. 「Game Name」(ゲーム名) を入力し、「Console」(ゲーム機) を選択してから、「Submit」(提出) をクリックしてください。メッセージボードのリストに投稿内容が表示されます。

## プロフィールの共有

プロフィールを共有するには、下記の手順に従ってください。

1. 「Board」(ボード)タブの「Share」(共有)をクリックしてください。「Share Profile」(プロフィールの共有)画面が表示されます。



The screenshot shows a 'Share Profile' form with the following fields and options:

- Game Name:** Call of Duty
- Description:** This is the latest Call of Duty profile.
- Select Profile:**
  - Storage:** Phantom-S
  - Group:** Current
  - Profile:** F4: CoD: MW2
- Cover:** A placeholder image with a 'Change' button.
- Buttons:** Submit and Cancel.

2. 投稿したい内容を入力して、当てはまる情報を選択してください。
  - ◆ Game Name(ゲーム名) - ゲーム名を入力してください。
  - ◆ Description(説明) - 投稿内容を表す情報を入力してください。
  - ◆ Select Profile(プロフィールの選択) - 投稿したプロフィールを選択してください。
    - Storage(保管場所):** プロファイルが保管されている場所を選択してください。
    - Group(グループ):** PHANTOM-S(UC3410)からアップロードする際に、グループを選択してください。
    - Profile(プロフィール):** PHANTOM-S(UC3410)プロフィールを選択してください。
3. プロフィールを選択後、「Submit」(提出)をクリックしてください。

## 映像の共有

映像を共有するには、下記の手順に従ってください。

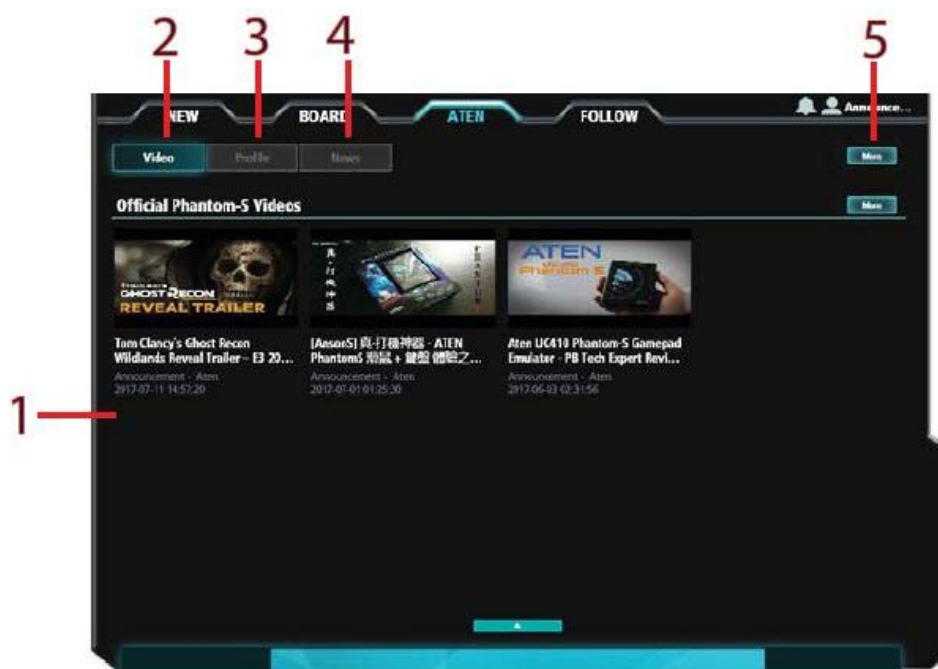
1. 「Board」(ボード)タブの「Video」(映像)をクリックしてください。
2. 「Share」(共有)をクリックしてください。「Share Video」(映像の共有)画面が表示されます。



- ◆ Game Name(ゲーム名) - ゲーム名を入力してください。
  - ◆ YouTube Link(YouTube へのリンク) - YouTube の Web アドレスを入力してください。
  - ◆ Console(ゲーム機) - ゲーム機を選択してください。
3. 情報入力が完了したら、「Submit」(提出)をクリックしてください。

## ATEN

ATEN タブでは、弊社が投稿した PHANTOM-S(UC3410)の最新情報や更新情報を表示します。



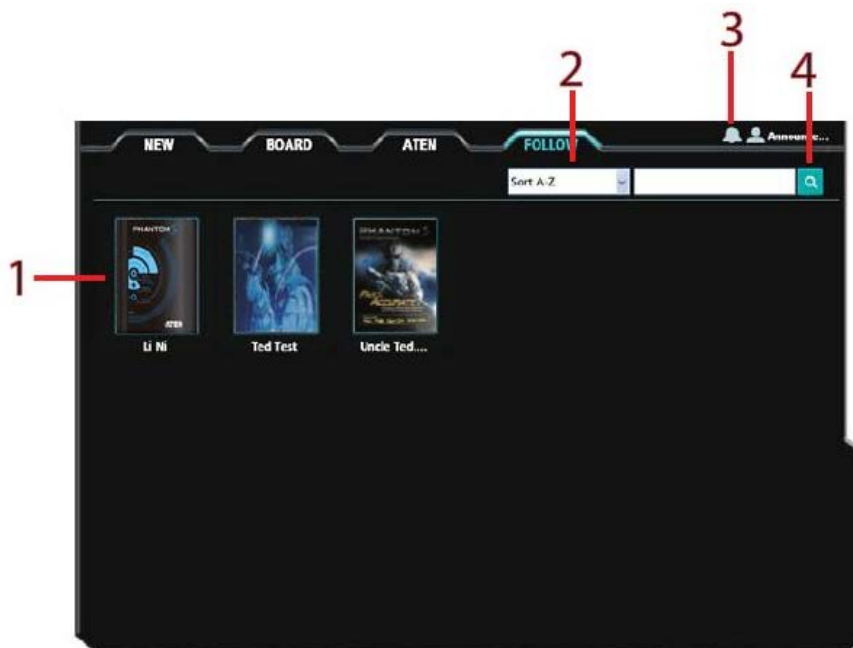
## 画面構成

「ATEN」の画面構成は下表の通りです。

No.	項目	説明
1	インタラクティブ ディスプレイパネル	メインとなるインタラクティブ画面で、ATEN が投稿したコンテンツを参照したり、ダウンロードしたりできます。
2	Video(映像)	クリックすると、ATEN が投稿した映像を参照できます。
3	Profiles (プロフィール)	クリックすると、ATEN が投稿したプロフィールを参照できるプロフィールボードが開きます。プロフィールを使用するには、プロフィールを選択し、「Download」(ダウンロード)をクリックし、指示に従って、ご使用の PHANTOM-S(UC3410)デバイスに保存してください。
4	News(ニュース)	クリックすると、ATEN が投稿した PHANTOM-S(UC3410)の最新情報を表示するニュースボードが開きます。
5	More(詳細)	<b>More</b> (詳細)をクリックすると、選択した項目に関連する詳細情報画面が表示されます。 「<」をクリックすると、メイン画面に戻ります。

## フォロー

「Follow」(フォロー)タブでは、フォロー中の Profile-X ユーザーのリストを表示します。このリスト内のユーザーがメッセージを投稿する度に、メッセージボックスにアラートが表示されます。



## 画面構成

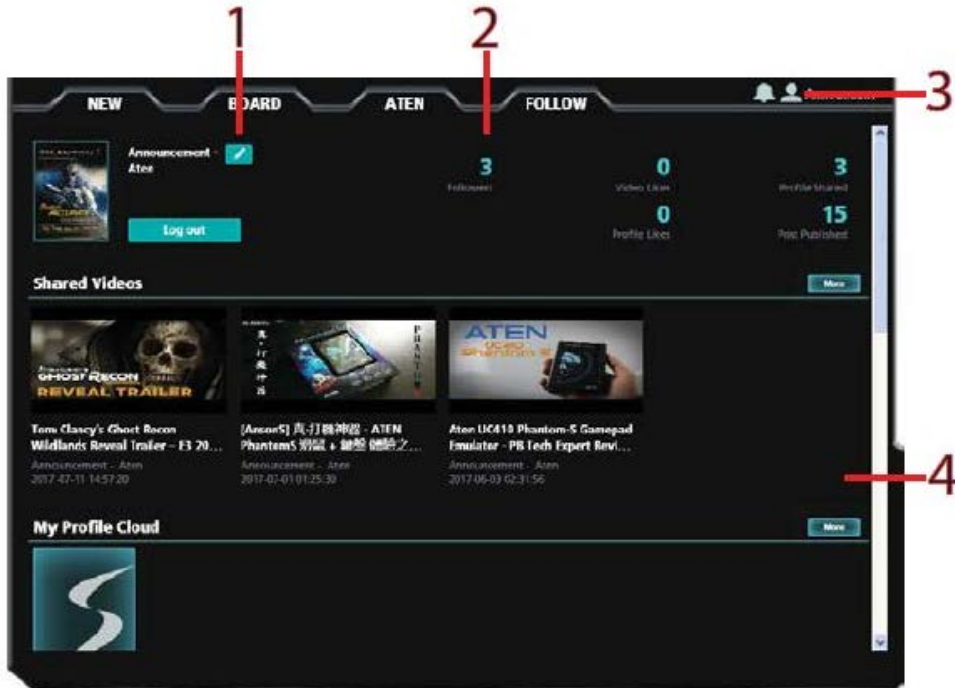
「Follow」(フォロー)の画面構成は下表の通りです。

No.	項目	説明
1	インタラクティブ ディスプレイパネル	メインとなるインタラクティブ画面で、フォロー中のユーザーを参照できます。アカウントをクリックすると、プロフィール情報の参照やフォローを解除することができます。
2	Sort (ソート)	このドロップダウンメニューはメッセージボード内の投稿内容の順番並び替え(A→Z または Z→A の順)ができます。
3	Message Box (メッセージボックス)	ベルのアイコンをクリックすると、メッセージボックスが開きます。フォロー中のユーザーがメッセージボードに投稿すると、メッセージボックスにアラートが表示されます。
4	Search (検索)	キーワードを入力し、「Search」(検索)をクリックすると、ユーザーを検索できます。検索結果を消去するには、キーワードを削除してから「Search」(検索)をクリックしてください。



## アカウント情報

「My Account」(アカウント情報)をクリックすると、Profile-X でのアカウント情報が表示されます。



## 画面構成

「My Account」(アカウント情報)の画面構成は下表の通りです。

No.	項目	説明
1	Edit (編集)	「Edit」(編集) ボタンをクリックすると、メッセージを投稿した際に表示される名前と写真を変更できます。
2	User Statistics (ユーザー統計)	ここには、フォロー中のユーザー、映像のリンク、お気に入りのプロフィール、共有プロフィールおよび投稿した内容が表示されます。
3	My Account (アカウント情報)	このアイコンをクリックすると、「My Account」(アカウント情報)を開いたり、ログアウトしたりできます。

(表は次のページに続きます。)

No.	項目	説明
4	インタラクティブ ディスプレイパネル	<p>メインとなるインタラクティブ画面で、投稿や保存したコンテンツの履歴を参照することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ <b>Saved Videos(共有映像)</b> - 投稿した映像を一覧表示します。</li> <li>◆ <b>My Profile Cloud(アカウント情報用クラウド)</b> - ご使用の Phantom-S プロファイル用の無料オンラインストレージです。ご使用のデバイスからプロファイルをアップロードするには、「More」(詳細)を選択し、「Upload」(アップロード)をクリックしてください。</li> <li>◆ <b>Downloaded Profile(ダウンロードしたプロファイル)</b> - ダウンロードしたプロファイル全てを一覧表示します。</li> <li>◆ <b>Published Posts(投稿したメッセージ)</b> - 投稿したメッセージ全てを一覧表示します。</li> </ul>

# 第6章

## ファームウェアアップグレード

### ファームウェアアップグレードユーティリティ

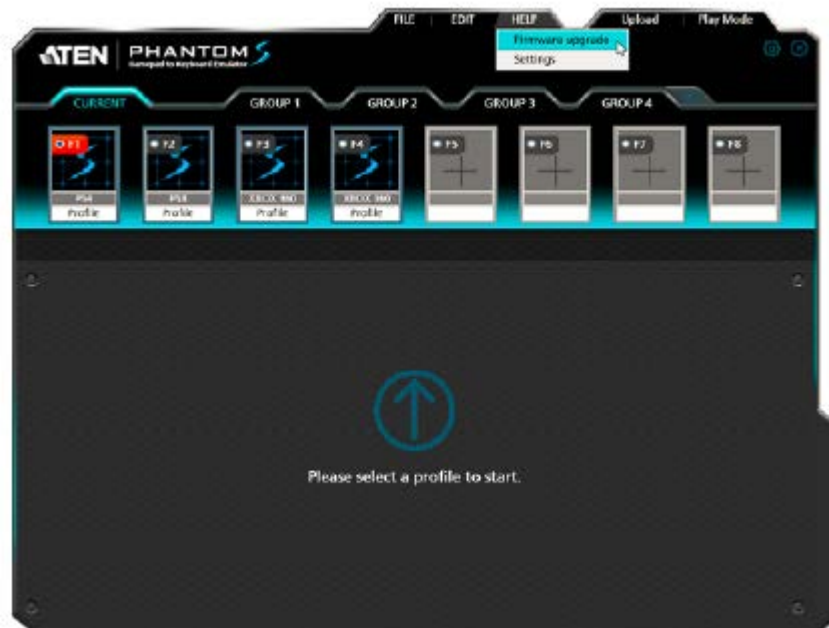
---

新しいファームウェアバージョンが利用可能になると、弊社ホームページにファームウェアアップグレードパッケージが公開されます。Windows ベースのファームウェアアップグレードユーティリティ (FWUpgrade.exe)によって、自動化されたプロセスでの PHANTOM-S(UC3410)のファームウェアのアップグレードが可能です。弊社のホームページにて最新のファームウェアパッケージや関連する情報があるかを定期的にご確認ください。

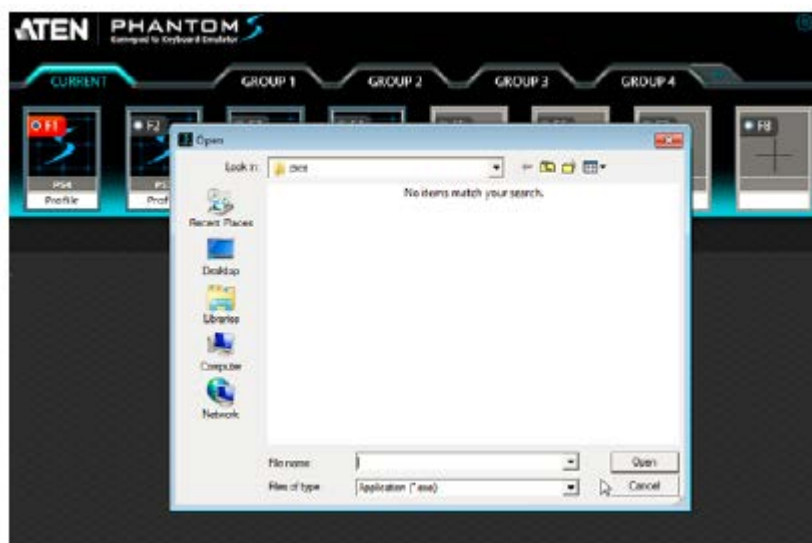
### はじめに

ファームウェアアップグレードの下準備のために、下記の手順に従って作業を行ってください。

1. 弊社 Web サイト(<http://www.aten.com/jp/ja>)のトップページにある「製品登録」画面から登録を行うと、ファームウェアダウンロードページに遷移します。
2. ファームウェアアップグレードをダウンロードするための手順に従って作業を行います。
3. ファームウェアアップグレードのパッケージを解凍し、PHANTOM-S(UC3410)にコンピューターを接続します。
4. PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアを開き、「Help」(ヘルプ)の「Firmware upgrade」(ファームウェアアップグレード)を選択します。



5. ファームウェアアップグレード(\*.exe)のファイルを選択し、「Open」(開く)をクリックします。

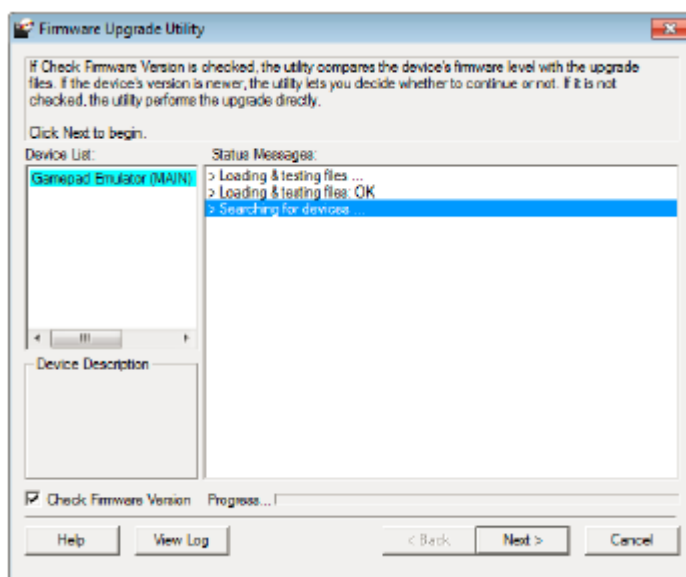


6. 次のセクションにて記述されているファームウェアアップグレードユーティリティが開始します。

## アップグレードの実行

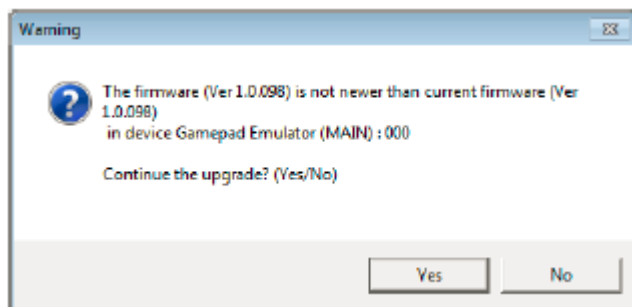
### アップグレードの開始

1. ファームウェアユーティリティはインストールを詳しく調べます。ファームウェアパッケージによって全てのデバイスのアップグレードが可能な場合、「Device List」(デバイスリスト) 欄に表示されます。



2. 「Next」(次へ)を選択してアップグレードを実行します。

- ◆ 「Check Firmware Version」(ファームウェアバージョンをチェックする)にチェックマークを入れると、ユーティリティはデバイスのファームウェアバージョンとアップグレードファイルのバージョンを比較します。デバイスのバージョンがアップグレードのバージョンよりも新しい場合、それを知らせるダイアログボックスが表示され、アップグレードを継続するか否か問われます。

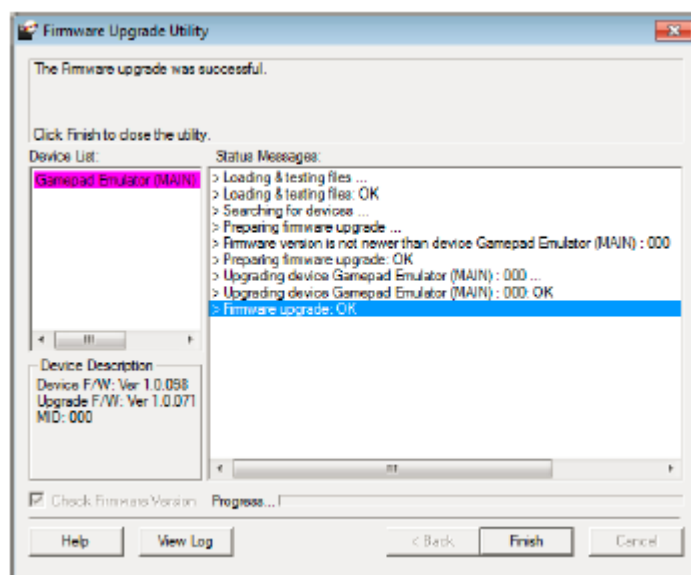


「Check Firmware Version」(ファームウェアバージョンをチェックする)のチェックマークを外すと、ユーティリティはアップグレードのファイルがデバイスよりも新しいバージョンかどうか調べることなく、インストールを開始します。

- ◆ 「Status Message」(ステータスメッセージ)欄にアップグレードの進捗状況が表示されます。また、完了までの進捗は「Progress」(プログレス)バーに表示されます。

## アップグレードの成功

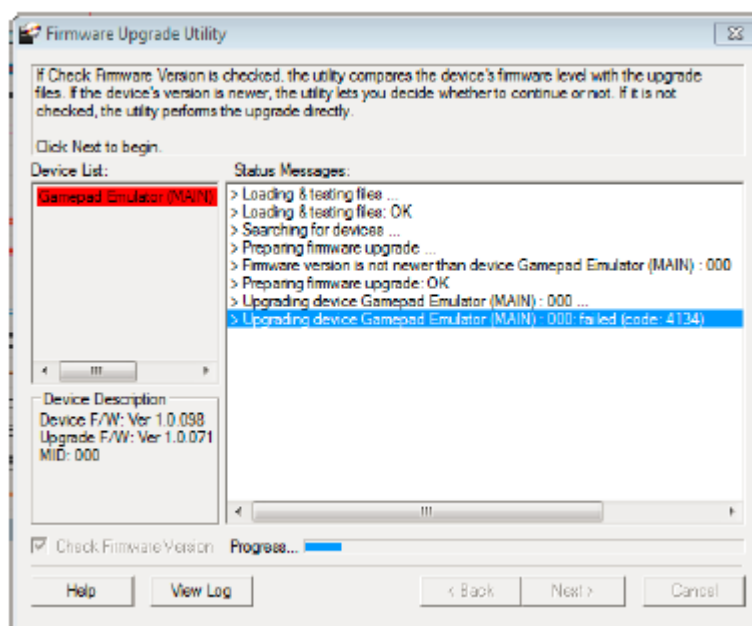
アップグレードが完了すると、アップグレードが成功したことを知らせる画面が表示されます。



「Finish」(完了)をクリックしてファームウェアアップグレードユーティリティを終了します。

## アップグレードの失敗

アップグレードに失敗した場合、アップグレードの失敗を知らせる画面が表示されます。



「Cancel」(キャンセル)をクリックするとファームウェアアップグレードユーティリティを終了します。次ページの「ファームウェアアップグレードのリカバリー」を参照し、手順に従って作業を行ってください。

## ファームウェアアップグレードのリカバリー

下記の状態ではファームウェアアップグレードのリカバリーが必要です。

- ◆ ユニットのファームウェアが壊れてしまい操作ができない場合
- ◆ ファームウェアアップグレードが中断された場合や PHANTOM-S(UC3410)が接続されていない場合
- ◆ ファームウェアアップグレードに失敗した場合

ファームウェアアップグレードのリカバリーを実行するには、下記の手順に従って作業を行ってください。

1. コンピューターから PHANTOM-S(UC3410)をはずしてください。
2. ペンまたはクリップのように先が尖ったものを使って PHANTOM-S(UC3410)のリセットボタンを押してください。
3. リセットボタンを押すのと同時に、電源または PC ポートを利用してコンピューターに PHANTOM-S(UC3410)を接続してください。
4. リセットボタンを 5 秒間押し続けます。
5. ファームウェアアップグレードユーティリティをダブルクリックして、PHANTOM-S(UC3410)ソフトウェアを使用せずにアップグレードを実行します。
6. p.91「**アップグレードの実行**」で説明された内容に従ってファームウェアのアップグレードを行います。
7. コンピューターから PHANTOM-S(UC3410)をはずしてください。
8. コンピューターに PHANTOM-S(UC3410)を接続してください。
9. このリカバリーを行っても製品が使用できない場合は、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

# 付録

## 製品仕様

コネクタ	
フロント	キーボード:USB タイプ A メス×1 マウス:USB タイプ A メス×1 ゲームコントローラー:USB タイプ A メス×1
リア	ゲーム機:ミニ USB タイプ A メス×1 PC:ミニ USB タイプ A メス×1 電源:ミニ USB タイプ A メス×1 データ(予備):3.5mm ジャック×1
スイッチ	
リセット	ピンホール型スイッチ×1
LED	
ターボ/*キーボードモード	オレンジ×1
設定	ブルー×1
電源	ブルー×1
エミュレーション	
キーボード	USB、エミュレーション
マウス	USB、エミュレーション
ゲームコントローラー	USB、バイパス
消費電力	1.95 W
動作環境	
動作温度	0～50℃
保管温度	-20～60℃
湿度	0～80%RH、結露無きこと
ケース	
ケース材料	メタル
重量	0.20 kg ( 0.44 lb )
サイズ(W×D×H)	79×107×25 mm

(表は次のページに続きます)

同梱品	ミニ USB タイプ B オス - USB タイプ A オスケーブル(1m)×1 ミニ USB タイプ B オス - USB タイプ A オスケーブル(1.8m)×1 設 定用ケーブル×1 クイックスタートガイド×1
-----	---